

武蔵野市の将来人口推計

(令和4(2022)年～令和 34(2052)年)

令和4年 12 月

武蔵野市

◇ ◇ 目 次 ◇ ◇

第1章 概要.....	1
1. 推計対象とする人口	1
2. 留意点.....	1
第2章 人口等にかかる現況整理・分析	2
1. 人口等の推移.....	2
2. コロナショックによる人口動態の変化	13
第3章 将来人口の推計.....	30
1. 将来人口推計の枠組	30
2. 趨勢人口推計（ベースシナリオの検討）	34
3. 将来人口推計（修正シナリオの検討）	37
4. そのほかの人口等の将来推計手法	39
第4章 人口等の推計結果.....	40
1. 総人口と外国人人口	40
2. 昼間人口.....	47
3. 町丁目別人口	48
4. 世帯数.....	50

参考資料 人口推計結果

第1章 概要

1. 推計対象とする人口

武蔵野市における図表1-1-1にある人口等について、基準年次を令和4（2022）年、推計最終年次を30年後の令和34（2052）年とした将来推計を実施し、図表を用いて整理・分析する。

図表1-1-1 対象となる人口や世帯

- | |
|---|
| 1. 総人口と外国人人口
（1）総人口
（2）日本人人口（年齢3区分別人口 年齢4区分別人口 5歳階級別人口）
（3）外国人人口
2. 昼間人口
3. 町丁目別人口
4. 世帯数 |
|---|

2. 留意点

武蔵野市の人口推計については長期計画の策定に際して4年ごとに行っているところであるが、その手法や考え方については、最新の状況を考慮して選択している。主な留意点は以下のとおりである。

（1）コロナショックを考慮した趨勢期間の設定

令和2（2020）年以降に生じた新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、東京都の人口が減少に転じるなど、人口問題においても大きな変化が生じた（以下、「コロナショック」と言う）。人口推計においてもコロナショックの影響を加味する観点から、武蔵野市における令和4（2022）年までの人口動態を踏まえ、コロナショックによる影響が長期的なものになると考え、趨勢期間は平成29（2017）～令和4年（2022）を採用した。

（2）修正シナリオの採用

趨勢人口推計を基本としつつ、足元の各種要因の動向、国の政策動向等を踏まえ、将来人口推計における各種設定のうち、日本人人口の出生要因（出生率は将来にわたって一定と設定）及び移動要因（令和10（2028）年に東京圏と地方の転出・転入が均衡し、以後この状態が継続する設定）については、修正シナリオを採用した。

（3）外国人人口の推計

外国人人口は、人口規模が小さいことに加え、人口学的要因よりも社会経済的要因による影響が大きいため、日本人人口と同様の方法での精緻な推計は困難である。そのため、過去の外国人人口の横ばい期と拡大期の期間を考慮して、予測期間中は均等に増加するものとして将来値を推計した。

第2章 人口等にかかる現況整理・分析

1. 人口等の推移

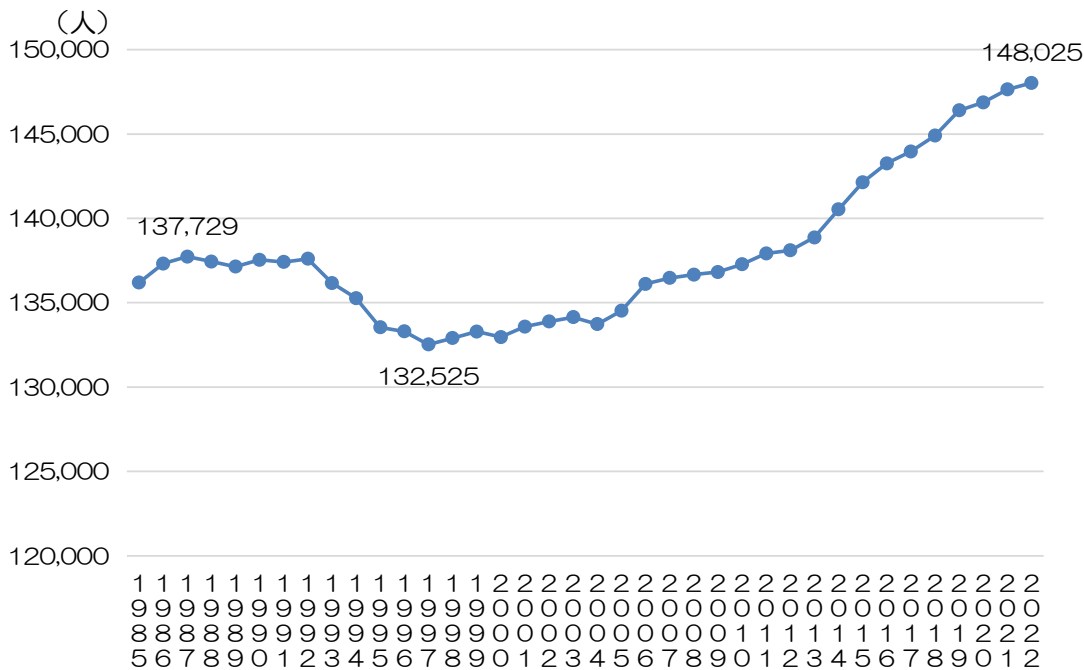
推計対象となる人口および世帯数に関して、将来予想される変化を把握するために、将来推計に必要な基礎データを公表されている統計からとりまとめる。

なお、この段階での数値は公表値を用いているため、人口推計で用いているシステムから直接取得した登録人口とは一致しない場合がある。

(1) 総人口（登録人口）

総人口は、昭和 62（1987）年に 137,729 人に達した後、平成 9（1997）年には 132,525 人まで減少した。その後、再度増加基調に移り、令和 4（2022）年には 148,025 人となっている。

図表 2-1-1 総人口の推移



注釈) 各年 1 月 1 日の住民基本台帳人口。ただし、平成 24（2012）年以前は住民基本台帳人口に外国人人口が含まれていないため、前年末の外国人人口を加算している。

資料) 武蔵野市資料より作成

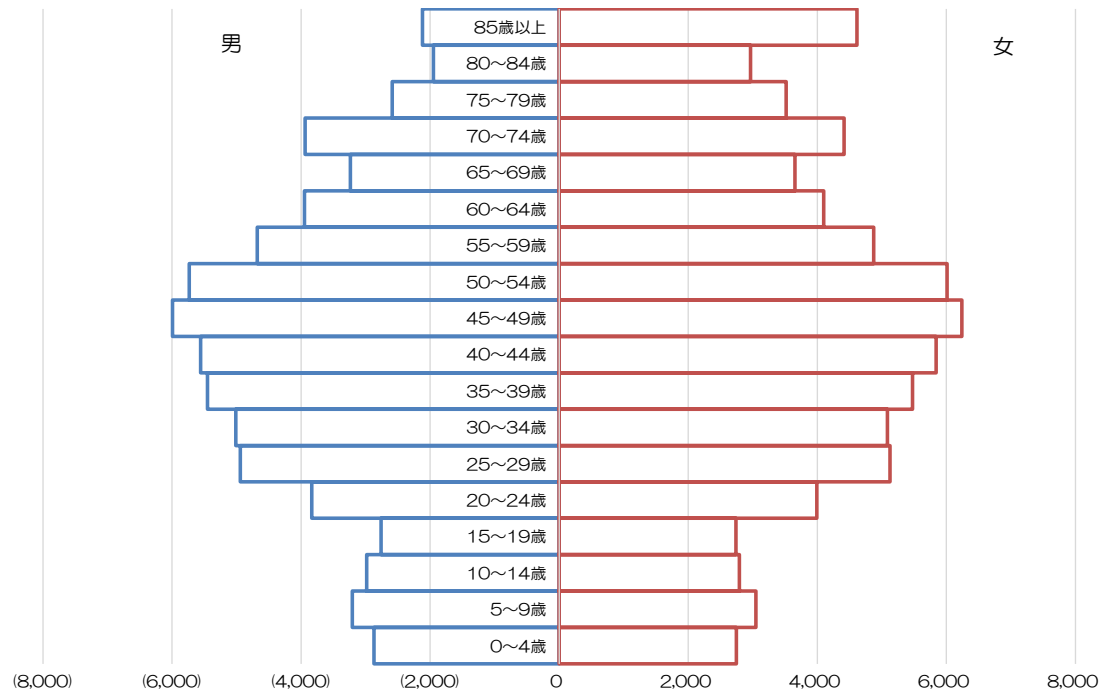
性別年齢別人口は、令和 4（2022）年において、男女ともに 45～49 歳人口が最も多く、15～19 歳人口が最も少なくなっている。また、高齢になるほど、男性人口に対して女性人口の比率が高くなっている。

次に、70～74 歳と 50～54 歳の部分で隆起が見られる。平成 30(2018)年の時点では、65～69 歳と 40 歳代の部分で隆起が見られることから、第一次ベビーブーム世代（73～75 歳、1947～49 年生まれ）人口や第二次ベビーブーム世代（48～51 歳、1971～74 年生まれ）人口が多くなっていることがわかる。

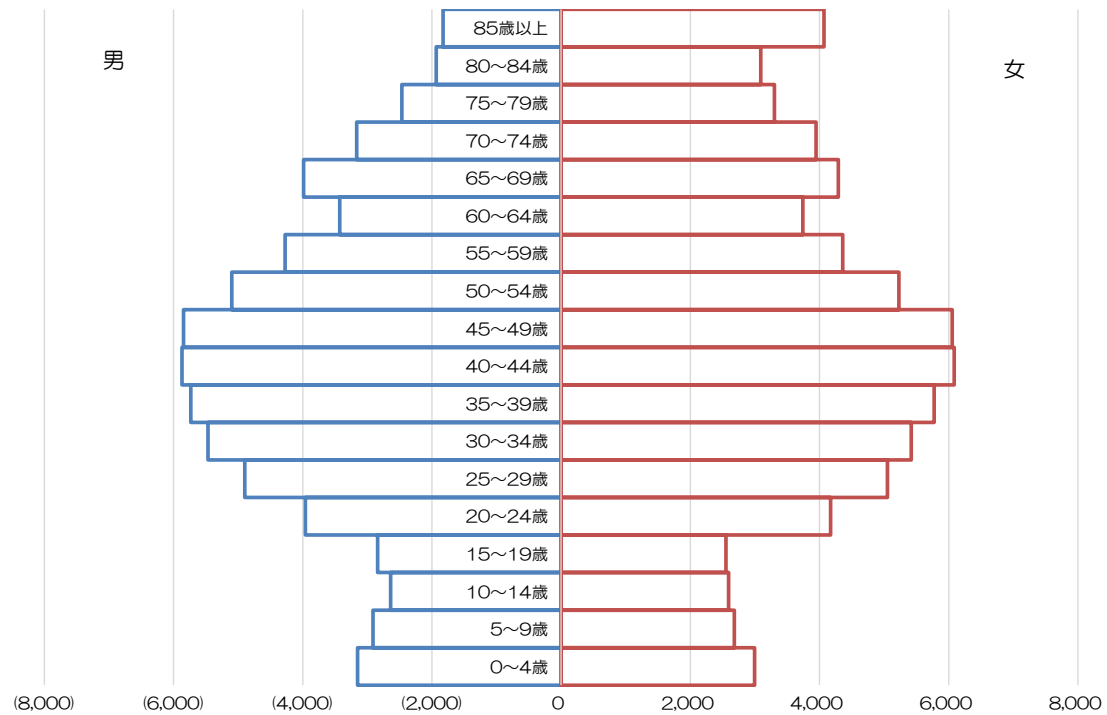
また、平成 30(2018)年では 10～14 歳人口に比べて 5～9 歳人口が多く、5～9 歳人口に比べて 0～4 歳人口が多くなっており、10 年間ほどで出生数が上昇していた様子が伺えた。だが、令和 4(2022)年では、5～9 歳人口に比べて 0～4 歳人口は少なくなっており、出生数が減少に転じている。

図表 2-1-2 5歳階級別人口ピラミッド

◇令和 4（2022）年



◇平成 30（2018）年



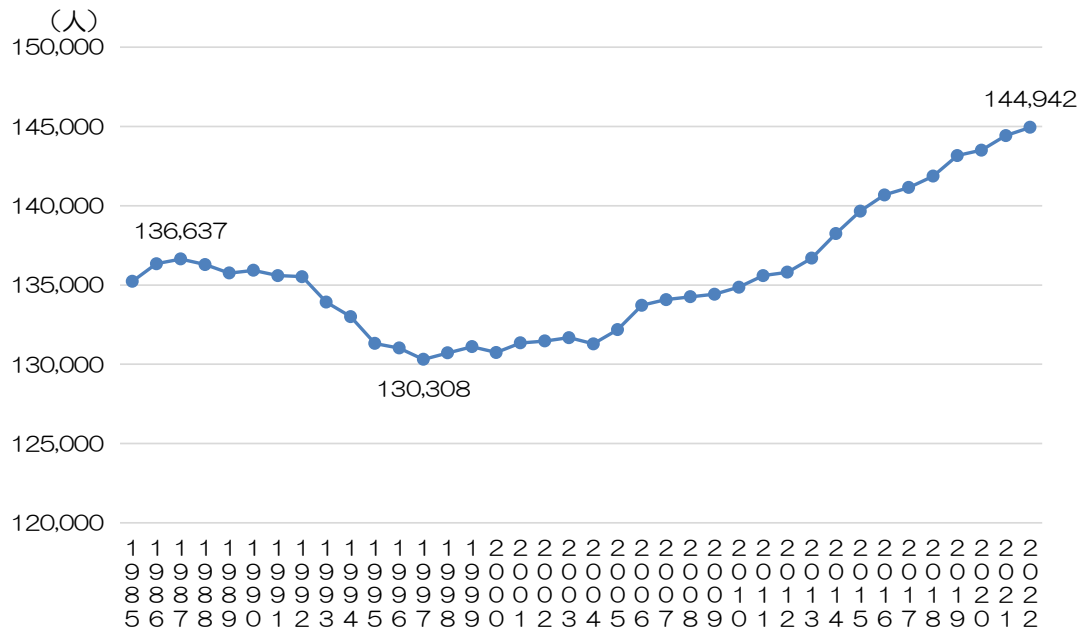
注釈) 各年 1 月 1 日の住民基本台帳人口。

資料) 武蔵野市資料より作成

(2) 日本人人口

日本人人口は、総人口と同様の傾向で推移しており、昭和 62（1987）年に 136,637 人に達した後、平成 9（1997）年には 130,308 人まで減少した。その後、再度増加基調に移り、令和 4（2022）年には 144,942 人となっている。

図表 2-1-3 日本人人口の推移



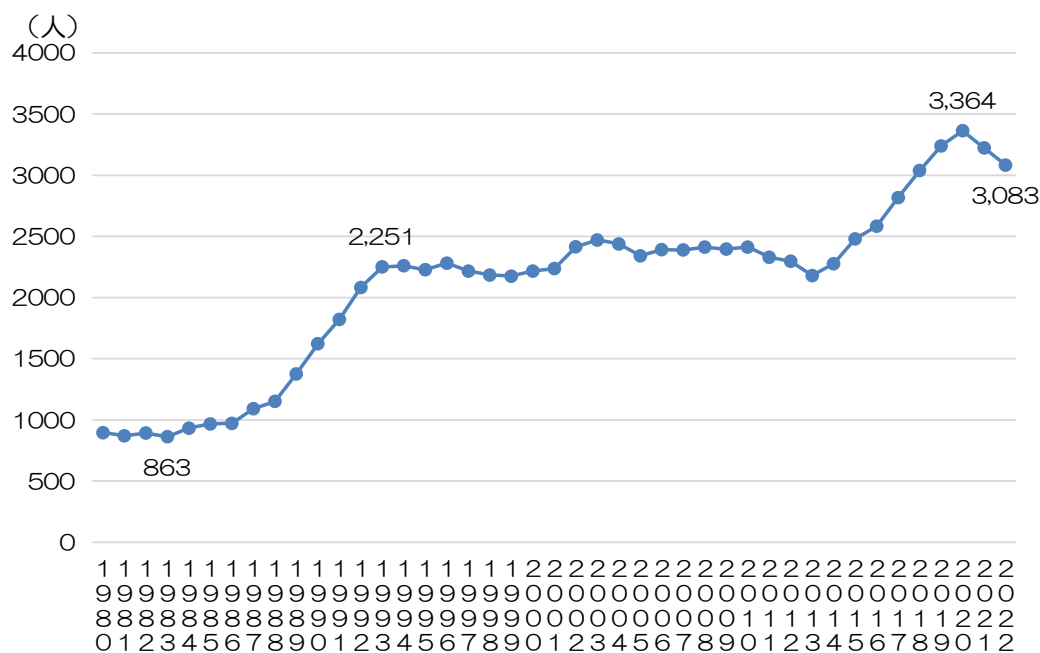
注釈) 各年 1 月 1 日の住民基本台帳人口から外国人人口を差し引いた人口。ただし、平成 24（2012）年以前の住民基本台帳人口には外国人人口が含まれていないため、住民基本台帳人口をそのまま用いている。

資料) 武蔵野市資料より作成

(3) 外国人人口

外国人人口は、昭和 58 (1983) 年には 863 人であったが、その後増加し、平成 5 (1993) 年には 2,251 人となった。その後、約 20 年間ほぼ横ばいで推移した後、再度増加基調に移り、令和 2 (2020) 年には 3,364 人となった。だが、新型コロナウイルス感染症による水際対策の厳格化に伴い、令和 3 (2021) 年から減少に転じ、令和 4 (2022) 年には 3,083 人となった。

図表 2-1-4 外国人人口の推移



注釈) 各年 1 月 1 日の住民基本台帳人口。

資料) 武蔵野市資料より作成

(4) 町丁目別人口

町丁目別に年齢 3 区分別人口をみると、令和 4 (2022) 年で、年少人口比率は八幡町 2 丁目以最も高く 29.1%、吉祥寺本町 2 丁目以最も低く 6.4%となっている。同年で、生産年齢人口比率は、吉祥寺本町 2 丁目以最も高く 74.4%、八幡町 4 丁目以最も低く 54.8%となっており、老年人口比率は、八幡町 4 丁目以最も高く 33.3%、八幡町 2 丁目以最も低く 3.2%となっている。

人口構成が特徴的な地域として、境 2 丁目では生産年齢人口比率が高く老年人口比率が低くなっており、桜堤 2 丁目では年少人口が高く老年人口比率が低くなっている。これらはいずれも大規模マンションの開発の影響と考えられる。また、八幡町 2 丁目は老年人口比率が小さいが、これは民間企業の社宅が立地していることに起因すると考えられる。

図表 2-1-5 町丁目別年齢 3 区分別人口

◇令和 4（2022）年

（単位：人）	総数	年少人口 （0～14歳）		生産年齢人口 （15～64歳）		老年人口 （65歳以上）	
総数	148,025	17,649	11.9%	97,382	65.8%	32,994	22.3%
吉祥寺東町1丁目	3,012	233	7.7%	2,085	69.2%	694	23.0%
吉祥寺東町2丁目	4,735	409	8.6%	3,128	66.1%	1,198	25.3%
吉祥寺東町3丁目	3,540	409	11.6%	2,205	62.3%	926	26.2%
吉祥寺東町4丁目	1,566	178	11.4%	1,012	64.6%	376	24.0%
吉祥寺南町1丁目	2,238	211	9.4%	1,409	63.0%	618	27.6%
吉祥寺南町2丁目	2,694	219	8.1%	1,901	70.6%	574	21.3%
吉祥寺南町3丁目	3,717	332	8.9%	2,462	66.2%	923	24.8%
吉祥寺南町4丁目	3,020	292	9.7%	1,939	64.2%	789	26.1%
吉祥寺南町5丁目	1,642	158	9.6%	1,130	68.8%	354	21.6%
御殿山1丁目	2,262	252	11.1%	1,524	67.4%	486	21.5%
御殿山2丁目	2,003	249	12.4%	1,340	66.9%	414	20.7%
吉祥寺本町1丁目	2,073	157	7.6%	1,486	71.7%	430	20.7%
吉祥寺本町2丁目	2,720	175	6.4%	2,025	74.4%	520	19.1%
吉祥寺本町3丁目	2,998	278	9.3%	2,097	69.9%	623	20.8%
吉祥寺本町4丁目	3,970	420	10.6%	2,610	65.7%	940	23.7%
吉祥寺北町1丁目	3,869	387	10.0%	2,562	66.2%	920	23.8%
吉祥寺北町2丁目	2,966	404	13.6%	1,909	64.4%	653	22.0%
吉祥寺北町3丁目	4,085	572	14.0%	2,604	63.7%	909	22.3%
吉祥寺北町4丁目	3,840	570	14.8%	2,423	63.1%	847	22.1%
吉祥寺北町5丁目	1,759	252	14.3%	1,024	58.2%	483	27.5%
中町1丁目	3,590	384	10.7%	2,550	71.0%	656	18.3%
中町2丁目	4,407	494	11.2%	3,055	69.3%	858	19.5%
中町3丁目	6,620	928	14.0%	4,314	65.2%	1,378	20.8%
西久保1丁目	2,564	260	10.1%	1,511	58.9%	793	30.9%
西久保2丁目	4,588	522	11.4%	3,215	70.1%	851	18.5%
西久保3丁目	4,864	602	12.4%	3,263	67.1%	999	20.5%
緑町1丁目	2,303	319	13.9%	1,522	66.1%	462	20.1%
緑町2丁目	5,446	724	13.3%	2,995	55.0%	1,727	31.7%
緑町3丁目	689	88	12.8%	424	61.5%	177	25.7%
八幡町1丁目	1,254	196	15.6%	858	68.4%	200	15.9%
八幡町2丁目	681	198	29.1%	461	67.7%	22	3.2%
八幡町3丁目	1,486	165	11.1%	882	59.4%	439	29.5%
八幡町4丁目	966	115	11.9%	529	54.8%	322	33.3%
関前1丁目	480	52	10.8%	281	58.5%	147	30.6%
関前2丁目	2,487	340	13.7%	1,614	64.9%	533	21.4%
関前3丁目	3,267	534	16.3%	2,242	68.6%	491	15.0%
関前4丁目	1,484	161	10.8%	951	64.1%	372	25.1%
関前5丁目	1,692	151	8.9%	1,104	65.2%	437	25.8%
境1丁目	3,614	351	9.7%	2,536	70.2%	727	20.1%
境2丁目	4,420	557	12.6%	3,173	71.8%	690	15.6%
境3丁目	1,945	212	10.9%	1,277	65.7%	456	23.4%
境4丁目	1,969	292	14.8%	1,338	68.0%	339	17.2%
境5丁目	4,440	490	11.0%	2,988	67.3%	962	21.7%
境南町1丁目	2,404	344	14.3%	1,556	64.7%	504	21.0%
境南町2丁目	4,905	560	11.4%	3,245	66.2%	1,100	22.4%
境南町3丁目	2,627	274	10.4%	1,729	65.8%	624	23.8%
境南町4丁目	2,785	266	9.6%	1,876	67.4%	643	23.1%
境南町5丁目	2,229	240	10.8%	1,451	65.1%	538	24.1%
桜堤1丁目	2,841	385	13.6%	1,695	59.7%	761	26.8%
桜堤2丁目	5,188	1,180	22.7%	3,241	62.5%	767	14.8%
桜堤3丁目	1,081	108	10.0%	631	58.4%	342	31.6%

◇平成 30（2018）年

(単位：人)	総数	年少人口 (0～14歳)		生産年齢人口 (15～64歳)		老年人口 (65歳以上)	
総数	144,902	16,971	11.7%	95,853	66.2%	32,078	22.1%
吉祥寺東町1丁目	3,030	204	6.7%	2,118	69.9%	708	23.4%
吉祥寺東町2丁目	4,630	384	8.3%	3,085	66.6%	1,161	25.1%
吉祥寺東町3丁目	3,631	436	12.0%	2,300	63.3%	895	24.6%
吉祥寺東町4丁目	1,596	168	10.5%	1,053	66.0%	375	23.5%
吉祥寺南町1丁目	2,326	237	10.2%	1,446	62.2%	643	27.6%
吉祥寺南町2丁目	2,792	214	7.7%	2,010	72.0%	568	20.3%
吉祥寺南町3丁目	3,733	370	9.9%	2,458	65.8%	905	24.2%
吉祥寺南町4丁目	2,981	256	8.6%	1,945	65.2%	780	26.2%
吉祥寺南町5丁目	1,648	164	10.0%	1,163	70.6%	321	19.5%
御殿山1丁目	2,234	247	11.1%	1,524	68.2%	463	20.7%
御殿山2丁目	2,019	251	12.4%	1,386	68.6%	382	18.9%
吉祥寺本町1丁目	2,041	145	7.1%	1,492	73.1%	404	19.8%
吉祥寺本町2丁目	2,670	185	6.9%	1,959	73.4%	526	19.7%
吉祥寺本町3丁目	2,946	256	8.7%	2,092	71.0%	598	20.3%
吉祥寺本町4丁目	3,894	410	10.5%	2,548	65.4%	936	24.0%
吉祥寺北町1丁目	3,793	352	9.3%	2,552	67.3%	889	23.4%
吉祥寺北町2丁目	3,217	473	14.7%	2,104	65.4%	640	19.9%
吉祥寺北町3丁目	4,117	585	14.2%	2,635	64.0%	897	21.8%
吉祥寺北町4丁目	3,428	464	13.5%	2,148	62.7%	816	23.8%
吉祥寺北町5丁目	1,786	279	15.6%	1,042	58.3%	465	26.0%
中町1丁目	3,573	394	11.0%	2,560	71.6%	619	17.3%
中町2丁目	4,303	444	10.3%	3,039	70.6%	820	19.1%
中町3丁目	5,673	638	11.2%	3,744	66.0%	1,291	22.8%
西久保1丁目	2,588	255	9.9%	1,581	61.1%	752	29.1%
西久保2丁目	4,490	490	10.9%	3,185	70.9%	815	18.2%
西久保3丁目	4,774	531	11.1%	3,214	67.3%	1,029	21.6%
緑町1丁目	2,233	328	14.7%	1,485	66.5%	420	18.8%
緑町2丁目	5,444	782	14.4%	3,011	55.3%	1,651	30.3%
緑町3丁目	715	94	13.1%	458	64.1%	163	22.8%
八幡町1丁目	1,241	194	15.6%	842	67.8%	205	16.5%
八幡町2丁目	704	204	29.0%	474	67.3%	26	3.7%
八幡町3丁目	1,428	122	8.5%	891	62.4%	415	29.1%
八幡町4丁目	982	112	11.4%	550	56.0%	320	32.6%
関前1丁目	487	46	9.4%	279	57.3%	162	33.3%
関前2丁目	2,433	310	12.7%	1,590	65.4%	533	21.9%
関前3丁目	3,143	510	16.2%	2,138	68.0%	495	15.7%
関前4丁目	1,507	151	10.0%	974	64.6%	382	25.3%
関前5丁目	1,716	171	10.0%	1,105	64.4%	440	25.6%
境1丁目	3,477	321	9.2%	2,473	71.1%	683	19.6%
境2丁目	3,747	429	11.4%	2,628	70.1%	690	18.4%
境3丁目	1,928	204	10.6%	1,284	66.6%	440	22.8%
境4丁目	1,975	288	14.6%	1,380	69.9%	307	15.5%
境5丁目	4,467	570	12.8%	2,993	67.0%	904	20.2%
境南町1丁目	2,357	301	12.8%	1,559	66.1%	497	21.1%
境南町2丁目	4,543	460	10.1%	3,086	67.9%	997	21.9%
境南町3丁目	2,578	312	12.1%	1,663	64.5%	603	23.4%
境南町4丁目	2,766	265	9.6%	1,821	65.8%	680	24.6%
境南町5丁目	2,226	243	10.9%	1,430	64.2%	553	24.8%
桜堤1丁目	2,662	350	13.1%	1,541	57.9%	771	29.0%
桜堤2丁目	5,121	1,246	24.3%	3,169	61.9%	706	13.8%
桜堤3丁目	1,109	126	11.4%	646	58.3%	337	30.4%

注釈) 各年1月1日の住民基本台帳人口。年少人口比率、生産年齢人口比率、老年人口比率のそれぞれ上位5箇所を濃い灰色、下位5か所を薄い灰色で着色している。

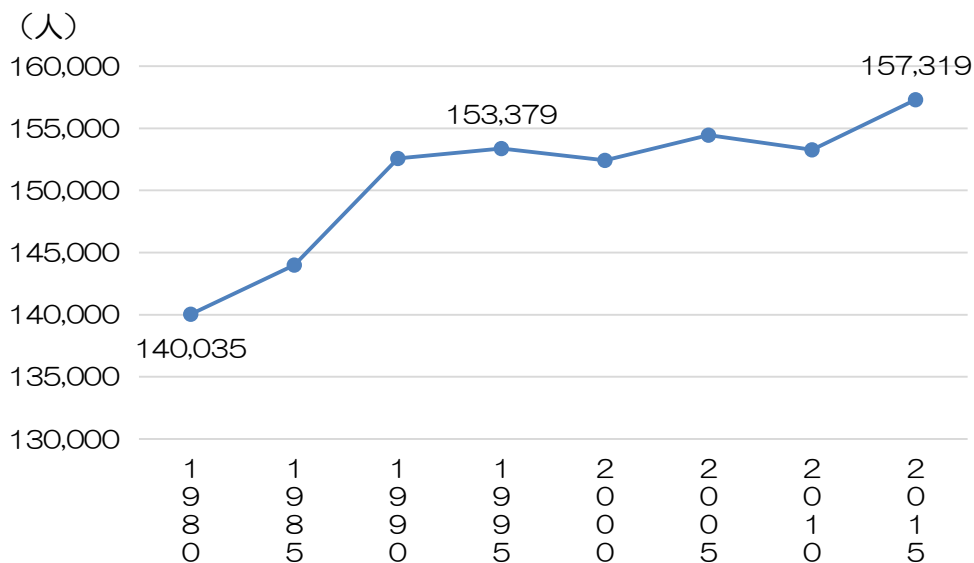
資料) 武蔵野市資料より作成

(5) 昼間人口

昼間人口は、昭和 55（1980）年には 140,035 人であったが、その後一貫して増加し、平成 7（1995）年には 153,379 人となった。その後、ほぼ横ばいで推移した後、増加に転じて平成 27（2015）年には 157,319 人となった。一方で、昼夜間人口比率は平成 7（1995）年まで上昇傾向にあり 1.14 に達したが、その後は緩やかな低下に転じ、平成 27（2015）年には 1.09 となった。

平成 22（2010）年から平成 27（2015）年にかけては昼夜間人口比率が低下したなか、昼間人口は増加しており、国勢調査人口が大きく増加したことを示している。

図表 2-1-6 昼間人口の推移



注釈) 各年 10 月 1 日現在。

資料) 総務省「国勢調査」より作成

図表 2-1-7 昼夜間人口比率の推移

	1980 昭和55年	1985 昭和60年	1990 平成2年	1995 平成7年	2000 平成12年	2005 平成17年	2010 平成22年	2015 平成27年
昼間人口	140,035	143,994	152,586	153,379	152,425	154,448	153,267	157,319
調査人口	136,910	138,783	139,077	135,051	135,746	137,525	138,734	144,730
昼夜間人口比	1.02	1.04	1.10	1.14	1.12	1.12	1.10	1.09
登録人口	136,191	136,191	137,546	133,538	132,964	134,521	137,275	142,138
昼間人口／登録人口比	1.03	1.06	1.11	1.15	1.15	1.15	1.12	1.11

注釈) 昼夜間人口比＝昼間人口÷調査人口。登録人口は各年 1 月 1 日現在。

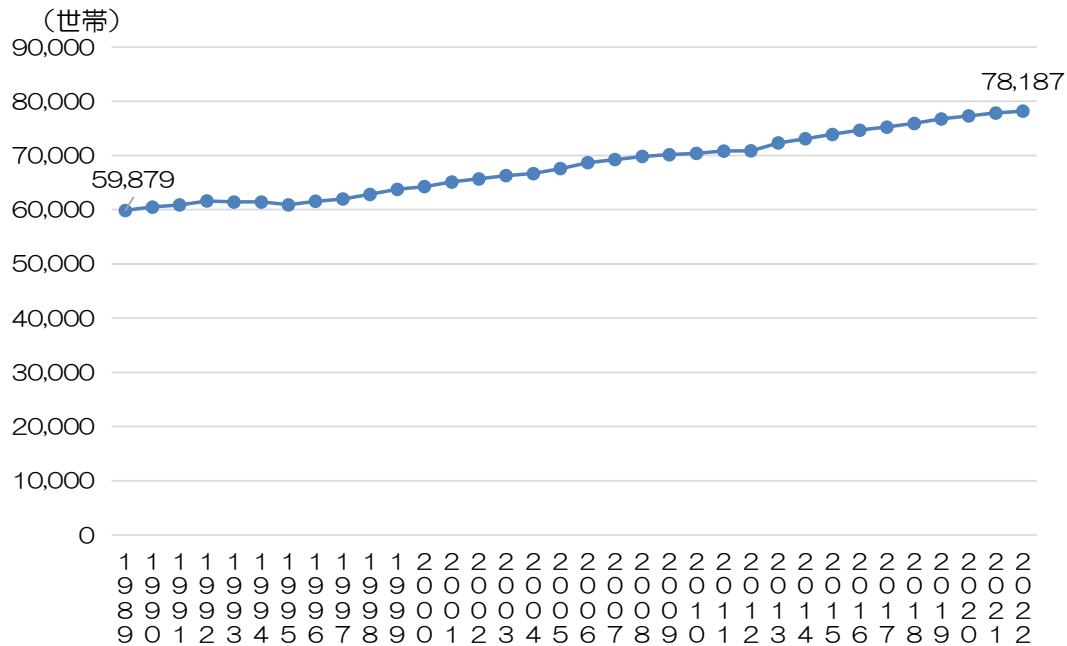
資料) 武蔵野市資料及び国勢調査より作成

(6) 世帯数

① 世帯総数

世帯総数は、昭和 64 (1989) 年には 59,879 世帯であったのが、ほぼ一定の伸び幅で増加し続けており、令和 4 (2022) 年には 78,187 世帯となっている。

図表 2-1-8 世帯総数の推移



注釈) 各年 1 月 1 日の住民基本台帳より作成。

資料) 武蔵野市「人口統計」より作成

② 家族類型別世帯数および高齢者世帯数

家族類型別の世帯数をみると、近年、単独世帯は、世帯数は増加しているものの比率はほぼ一定で推移しており、令和 2 (2020) 年には 39,402 世帯と、世帯の 50.5%を占めている。核家族世帯についても、近年、世帯数は増加しているものの比率はほぼ一定で推移しており、令和 2 (2020) 年には 35,818 世帯と、世帯の 45.9%を占めている。

核家族世帯の中では、夫婦のみ世帯、夫婦と子世帯、ひとり親と子世帯のいずれも概ね増加傾向にある。

高齢者単独世帯と高齢者世帯主の夫婦のみ世帯の世帯数は、平成 12 (2000) 年にはそれぞれ 4,870 世帯と 4,419 世帯であったが、その後差が拡大し、令和 2 (2020) 年にはそれぞれ 8,159 世帯、6,361 世帯と、高齢者単独世帯が特に増加している。

図表 2-1-9 家族類型別世帯数および高齢者世帯数の推移

	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	令和2年 2020
世帯数	66,820	69,365	71,163	73,960	77,966
単独世帯	32,749	34,538	35,631	36,642	39,402
	49.0%	49.8%	50.1%	49.5%	50.5%
核家族	30,172	31,162	32,448	34,491	35,818
	45.2%	44.9%	45.6%	46.6%	45.9%
	夫婦のみ世帯	10,416	11,353	12,100	12,589
	夫婦と子世帯	15,802	15,670	15,896	17,295
	ひとり親と子世帯	3,954	4,139	4,452	4,941
高齢者単独世帯	4,870	5,679	6,895	8,097	8,159
高齢者世帯主夫婦のみ世帯	4,419	5,075	5,381	5,964	6,361

注釈) 各年 10 月 1 日現在。

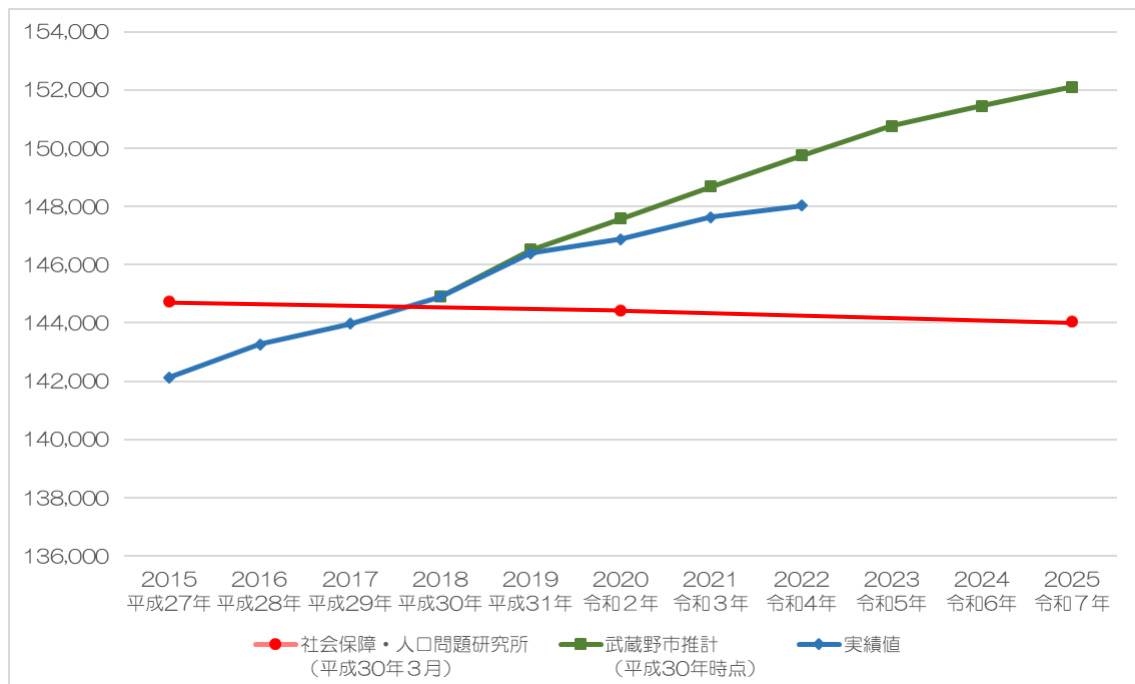
資料) 国勢調査より作成

(7) 前回（平成 30（2018）年時点）の将来人口推計と実績値の推移

国立社会保障・人口問題研究所では、武蔵野市の人口は緩やかな減少期にあり、継続的に減少していくという見通しを立てていた。一方で、平成 30（2018）年には、武蔵野市は独自推計によって、以降も人口は増加するという見通しを立ててきた。

その後の実績をみると、武蔵野市が立てた見通しをやや下回る速度で増加しており、独自推計から 4 年間が経過した令和 4（2022）年度時点での乖離状況は 1,717 人（1.16%）、当時の見通しとはやや異なる状況が生じている。

図表 2-1-10 前回（平成 30（2018）年時点）の将来人口推計と実績値の推移



	2015 平成27年	2016 平成28年	2017 平成29年	基準人口 2018 平成30年	推計人口 2019 平成31年	2020 令和2年	2021 令和3年	2022 令和4年	2025 令和7年
社会保障・人口問題研究所 (平成30年3月)	144,730					144,440			144,065
武蔵野市推計 (平成30年時点)				144,898	146,515	147,582	148,689	149,742	152,110
実績値	142,138	143,262	143,964	144,902	146,399	146,871	147,643	148,025	

資料) 武蔵野市資料、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成 30（2018）年 3 月推計）より作成

2. コロナショックによる人口動態の変化

令和2（2020）年以降に生じた新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、東京都の人口が減少に転じるなど、人口問題においても大きな変化が生じたとされている。そこで、市の人口動態について統計を確認し、当該期間の影響を検討した。

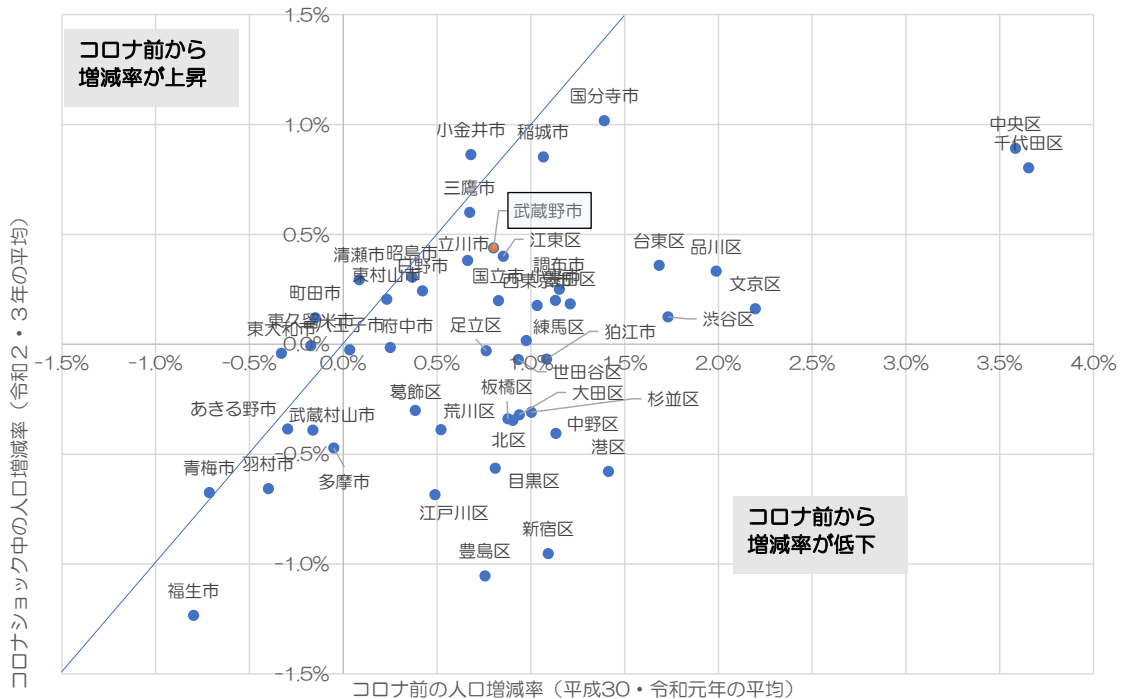
（1）人口変動

市の人口（外国人含む）は、令和4（2022）年には148,025人¹（前回推計149,742人より1,717人少ない）、うち日本人人口144,942人（前回推計146,105人より1,163人少ない）で、前回推計の想定よりやや緩やかな速度であるものの、引き続き増加を続けている。

①コロナショック期とその前期間との比較

都内市区町村でコロナショック前後の人口増減を比較すると、区部はすべてで増加率が大幅に低下しており、うち14区で増加から減少に転じるなど変化が激しかった一方で、市部には大きな変化はみられない。武蔵野市でも増加率はやや下がったものの、大きな影響は観測されていない。

図表2-2-1 コロナショック前後における都内市区町村の人口増減の変化



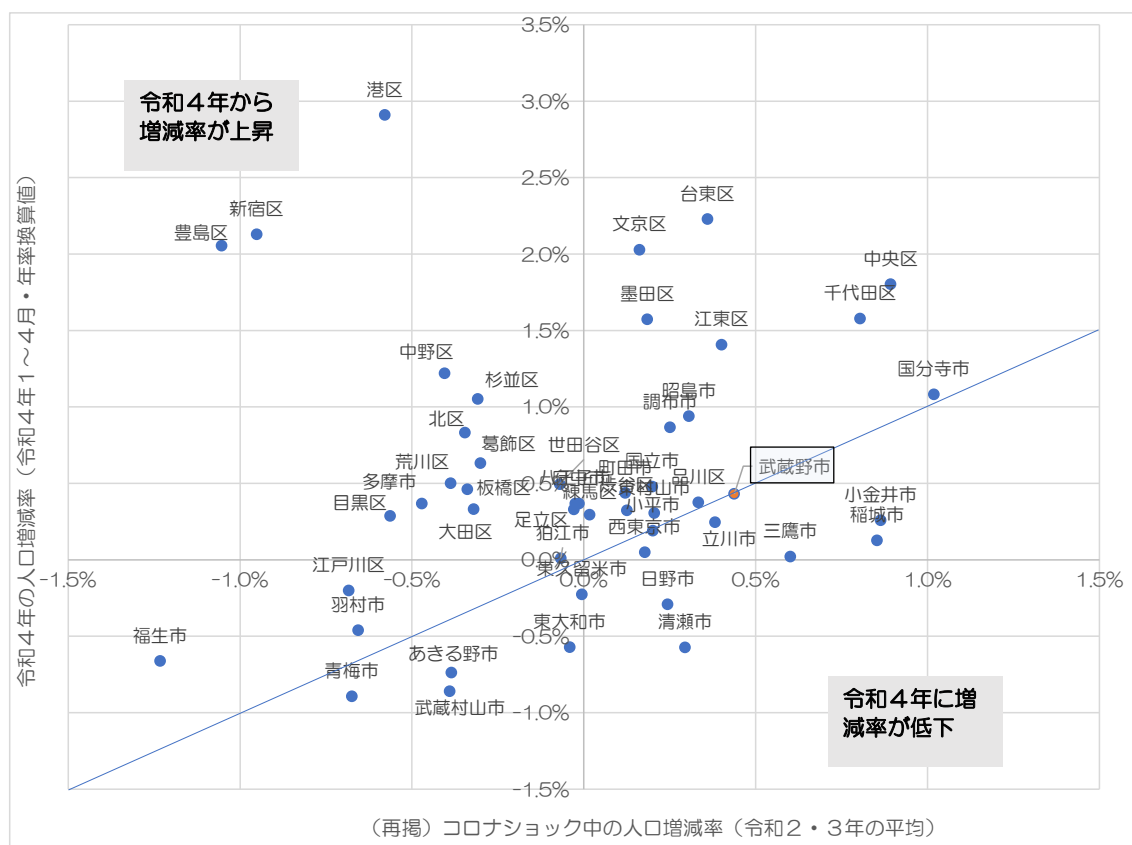
¹ 公表値。人口推計に用いる基準人口では148,009人。

②コロナショック期と直近の比較

令和2(2020)・3(2021)年と直近(令和4(2022)年1～4月)の人口増減を都内市区町村で比較すると、区部のすべてで増加率が上昇しており、うち13区では減少から増加に転じたところである。引き続き減少した江戸川区も、ほぼゼロに戻ってきており、区部におけるコロナショック期の人口減少は、一時的なものであった可能性がある。

なお、武蔵野市では増減率に変化はない。

図表2-2-2 令和2(2020)・3(2021)年及び令和4(2022)年における都内市区町村の人口増減の変化



資料) 東京都「東京都の人口（推計）」

このように、コロナショック期では、区部の人口が大幅に減少した一方で、市部の人口には大きな変化は見られなかった。一方、直近では、区部の人口は増加に転じ、市部の人口には大きな変化は見られていない。

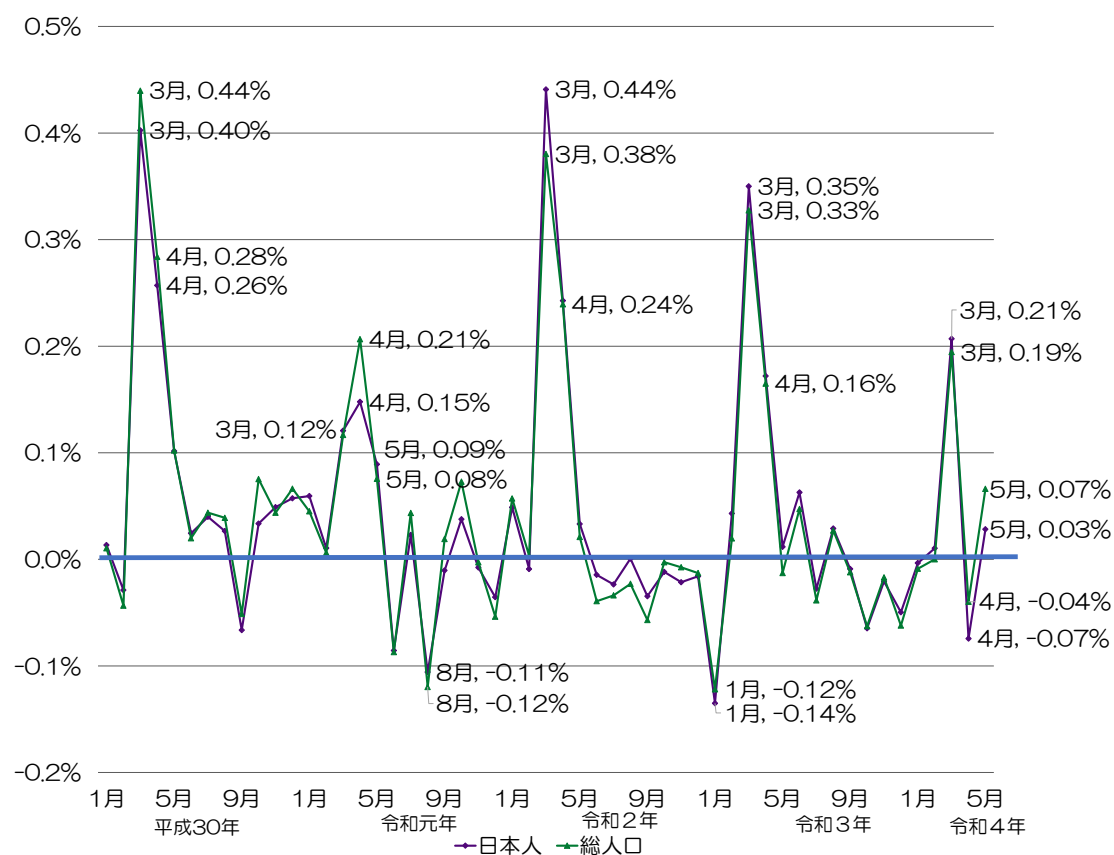
武蔵野市の人口は、コロナショック期にやや増加速度が落ちたものの、直近も含めて大きな変化にはなっていない。

③ 4月における総人口・日本人人口の減少

武蔵野市では総人口、日本人人口ともに、進学や就職のタイミングである3月²に最も高い増加率、次いで4月に高い増加率となり、以後は約プラスマイナス 0.1%で推移する傾向にあり、令和2(2020)年、令和3(2021)年も変わらなかった。令和4(2022)年も、3月には日本人人口が前月比 0.21%、総人口が 0.19%の増加となったが、4月は上記引越シーズンであるにもかかわらず、日本人人口が前月比 0.07%、総人口が 0.04%の減少に転じる事態となった。

なお5月には日本人人口が前月比 0.03%、総人口が 0.07%の増加に再び転じている。

図表 2-2-3 総人口・日本人人口の増減率（前月比）



資料) 武蔵野市「人口統計」より作成

² 以下、当月1日から翌月1日までの人口の増減について取りまとめている。

④ 5 歳階級別にみた人口推移

コロナ禍以前より、進学・就職を控えた 3 月に 20～24 歳及び 15～19 歳の人口が著しく増加し、4 月も引き続きこれらの年代では増加する一方、子育て世代などでは他の時期に減少のピークがくる傾向にあり、コロナ禍の令和 2 (2020) 年、令和 3 (2021) 年も同様の波形であった。

令和 4 (2022) 年においては、3 月、4 月に 20～24 歳及び 15～19 歳人口の増加があったとの点は変わらない一方、25～29 歳、35～39 歳、40～45 歳、45～49 歳といった幅広い世代で、4 月の減少率が年初来最も高くなった。

図表 2-2-4 5 歳階級別にみた総人口の増減率（前月比）

年齢	平成30年												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	通年
0～4	-0.13%	0.05%	0.16%	0.46%	0.50%	0.11%	0.00%	-0.23%	-0.63%	-0.15%	0.29%	-0.16%	0.28%
5～9	0.20%	0.41%	0.39%	0.32%	-0.34%	0.18%	0.34%	0.32%	0.32%	0.61%	-0.16%	0.30%	2.91%
10～14	0.19%	-0.13%	0.86%	0.34%	0.30%	0.09%	-0.09%	0.58%	0.54%	0.50%	0.37%	0.09%	3.71%
15～19	-0.28%	-0.04%	2.23%	0.93%	0.00%	-0.34%	0.52%	-1.13%	-0.47%	-0.55%	-0.53%	0.04%	0.33%
20～24	0.09%	-0.48%	3.75%	1.37%	0.02%	-0.56%	-0.50%	-0.45%	-0.10%	-0.39%	-0.07%	-0.13%	2.50%
25～29	-0.26%	-0.10%	0.26%	-0.33%	0.32%	0.24%	-0.35%	0.23%	-0.20%	-0.01%	-0.31%	0.14%	-0.37%
30～34	-0.11%	-0.63%	-0.07%	0.13%	-0.17%	-0.33%	-0.13%	0.43%	-0.63%	0.20%	-0.06%	-0.09%	-1.47%
35～39	0.04%	0.05%	-0.14%	0.36%	-0.01%	-0.21%	-0.12%	-0.32%	-0.47%	-0.04%	-0.19%	0.14%	-0.91%
40～44	-0.51%	0.01%	0.04%	0.04%	-0.22%	0.19%	-0.13%	-0.13%	-0.16%	0.01%	-0.13%	0.08%	-0.92%
45～49	0.44%	-0.19%	0.48%	0.24%	0.05%	0.17%	0.28%	0.01%	0.17%	0.15%	0.15%	-0.24%	1.71%
50～54	0.18%	-0.05%	0.23%	0.46%	0.35%	0.26%	0.38%	0.48%	0.17%	0.46%	0.49%	0.25%	3.74%
55～59	0.00%	0.36%	0.22%	0.46%	0.39%	0.09%	0.42%	0.26%	0.44%	0.16%	0.03%	0.12%	3.00%
60～64	0.13%	0.43%	-0.24%	0.06%	0.36%	-0.06%	0.04%	-0.29%	0.32%	0.19%	0.50%	0.56%	2.02%
65～69	-0.94%	-1.07%	-0.25%	-0.22%	-0.10%	-0.24%	-0.46%	0.02%	-0.77%	-0.68%	-0.71%	-0.68%	-5.93%
70～74	1.01%	0.43%	0.33%	0.55%	0.36%	0.55%	0.22%	0.35%	-0.01%	0.31%	0.28%	0.39%	4.88%
75～79	0.16%	0.73%	0.52%	0.07%	0.39%	0.31%	0.76%	-0.03%	1.08%	0.58%	0.55%	0.72%	5.98%
80～84	0.00%	-0.02%	0.10%	-0.08%	-0.56%	-0.28%	-0.26%	0.00%	-0.02%	-0.16%	0.14%	0.18%	-0.96%
85歳以上	0.36%	0.22%	0.12%	0.22%	0.29%	0.20%	0.28%	0.45%	0.20%	0.22%	0.51%	-0.25%	2.85%
総数	0.01%	-0.04%	0.44%	0.28%	0.10%	0.02%	0.04%	0.04%	-0.05%	0.08%	0.04%	0.07%	1.03%
年齢	平成31/令和元年												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	通年
0～4	0.55%	-0.81%	-0.47%	0.28%	0.34%	-0.63%	-0.36%	-0.34%	0.68%	-0.68%	-0.39%	-0.68%	-2.47%
5～9	0.52%	0.35%	-0.19%	0.21%	0.50%	-0.05%	0.62%	0.24%	0.51%	0.22%	0.05%	0.29%	3.30%
10～14	-0.09%	0.18%	-0.29%	-0.06%	-0.22%	0.48%	0.20%	0.06%	0.00%	0.06%	0.20%	0.31%	0.83%
15～19	-0.63%	-0.13%	0.93%	1.03%	0.02%	-0.40%	0.28%	-0.07%	-0.22%	-0.28%	-0.37%	-0.07%	0.07%
20～24	-0.24%	0.01%	3.22%	0.83%	-0.30%	-0.53%	-0.37%	-1.18%	0.22%	-0.74%	-0.20%	-0.79%	-0.14%
25～29	0.09%	-0.24%	-0.70%	0.59%	0.30%	-0.50%	-0.21%	0.07%	0.56%	0.51%	-0.29%	0.17%	0.34%
30～34	0.05%	-0.31%	-0.54%	-0.58%	-0.23%	-0.34%	-0.58%	-0.83%	-0.35%	0.12%	0.04%	0.11%	-3.40%
35～39	-0.07%	0.05%	-0.10%	-0.07%	0.09%	-0.25%	0.48%	-0.40%	-0.69%	-0.35%	-0.29%	-0.75%	-2.34%
40～44	-0.19%	-0.25%	-0.40%	-0.09%	-0.22%	-0.09%	-0.32%	0.07%	-0.13%	0.27%	0.14%	-0.17%	-1.39%
45～49	-0.07%	0.19%	0.38%	0.38%	0.03%	-0.11%	0.41%	0.05%	0.22%	0.08%	-0.05%	-0.24%	1.26%
50～54	0.31%	0.20%	-0.29%	0.21%	0.36%	0.10%	0.01%	-0.18%	0.07%	0.19%	0.23%	0.35%	1.60%
55～59	0.17%	0.24%	0.62%	0.16%	0.33%	0.45%	0.43%	0.46%	0.34%	-0.12%	0.48%	0.37%	3.99%
60～64	0.45%	0.14%	0.30%	0.89%	0.27%	0.39%	0.36%	0.17%	0.25%	0.57%	0.03%	0.12%	4.01%
65～69	-0.82%	-0.58%	-0.56%	-0.56%	-0.61%	-0.72%	-0.71%	-0.74%	-0.65%	-0.57%	-0.66%	-0.37%	-7.30%
70～74	0.36%	0.55%	0.08%	0.39%	0.32%	0.67%	0.64%	0.55%	0.56%	0.33%	0.94%	0.58%	6.13%
75～79	0.34%	0.44%	0.55%	0.86%	0.62%	0.32%	0.17%	0.21%	-0.06%	0.35%	-0.38%	-0.28%	3.17%
80～84	-0.40%	-0.52%	-0.93%	-0.63%	-0.14%	-0.60%	-0.19%	-0.21%	0.23%	0.02%	-0.02%	0.23%	-3.14%
85歳以上	0.69%	0.70%	0.83%	0.26%	0.08%	0.43%	0.10%	0.30%	0.29%	0.05%	0.32%	0.17%	4.30%
総数	0.05%	0.01%	0.12%	0.21%	0.08%	-0.09%	0.04%	-0.12%	0.02%	0.07%	0.00%	-0.05%	0.32%
年齢	令和2年												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	通年
0～4	0.05%	-0.55%	-0.77%	-0.40%	-0.20%	-0.31%	-0.31%	-0.43%	-0.72%	-0.14%	-0.19%	0.03%	-3.86%
5～9	-0.18%	0.54%	1.37%	0.66%	-0.18%	0.28%	0.36%	0.65%	0.05%	-0.08%	0.24%	-0.03%	3.73%
10～14	0.42%	0.02%	0.87%	0.32%	0.65%	0.30%	0.02%	0.46%	0.18%	0.09%	0.25%	-0.19%	3.44%
15～19	-0.13%	0.00%	0.46%	-0.11%	-0.72%	0.41%	-0.28%	-0.61%	-0.17%	-0.41%	-0.11%	0.51%	-1.16%
20～24	-0.35%	-0.40%	2.71%	0.98%	-0.25%	-1.26%	-0.60%	-0.97%	-0.64%	-0.27%	-0.85%	-0.88%	-2.80%
25～29	0.25%	-0.34%	1.11%	0.61%	-0.23%	0.47%	0.20%	0.06%	-0.52%	-0.49%	0.00%	-0.06%	1.04%
30～34	0.31%	-0.27%	-0.44%	0.12%	-0.25%	-0.71%	-0.33%	-0.28%	0.02%	0.16%	-0.19%	0.11%	-1.76%
35～39	0.10%	0.05%	0.03%	0.19%	-0.04%	-0.18%	-0.04%	0.05%	-0.19%	0.08%	0.02%	-0.13%	-0.05%
40～44	-0.24%	-0.12%	0.21%	0.22%	0.15%	0.08%	-0.38%	-0.13%	-0.03%	-0.08%	-0.25%	-0.25%	-0.81%
45～49	0.20%	0.07%	0.32%	0.26%	0.03%	-0.06%	0.05%	-0.23%	-0.08%	-0.03%	0.30%	-0.02%	0.81%
50～54	0.00%	0.27%	0.10%	0.09%	0.23%	-0.05%	0.01%	0.18%	0.10%	-0.34%	-0.05%	0.15%	0.70%
55～59	0.36%	0.06%	0.34%	0.28%	0.62%	0.17%	0.38%	0.43%	0.43%	0.71%	0.17%	0.25%	4.29%
60～64	-0.12%	0.30%	0.13%	0.55%	0.05%	0.42%	0.44%	-0.04%	0.17%	0.26%	0.19%	0.14%	2.52%
65～69	-0.33%	-0.25%	-0.20%	-0.45%	-0.18%	-0.32%	-0.25%	-0.23%	0.25%	-0.04%	-0.20%	-0.20%	-2.37%
70～74	0.33%	0.24%	0.34%	0.63%	0.41%	0.50%	-0.04%	0.62%	-0.01%	0.26%	0.49%	0.57%	4.41%
75～79	-0.67%	0.24%	-0.18%	-0.51%	0.05%	-0.13%	0.06%	-0.10%	-0.47%	0.00%	-0.31%	-0.23%	-2.20%
80～84	0.50%	-0.31%	-0.27%	0.15%	-0.27%	0.00%	-0.19%	-0.23%	0.17%	-0.23%	0.06%	0.08%	-0.54%
85歳以上	0.51%	0.63%	0.83%	0.29%	0.20%	0.08%	0.37%	0.38%	0.47%	0.43%	0.30%	0.05%	4.63%
総数	0.06%	0.00%	0.38%	0.24%	0.02%	-0.04%	-0.03%	-0.02%	-0.06%	0.00%	-0.01%	-0.01%	0.53%

年齢	令和3年												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	通年
0～4	-0.93%	-0.61%	-0.51%	0.42%	-0.16%	0.05%	-0.44%	0.30%	0.28%	-0.79%	0.05%	-0.48%	-2.79%
5～9	0.41%	0.08%	0.66%	0.08%	-0.18%	-0.35%	0.29%	-0.26%	0.37%	0.03%	0.08%	0.18%	1.39%
10～14	0.18%	0.02%	0.19%	0.11%	0.42%	0.19%	0.33%	0.40%	-0.12%	0.36%	-0.02%	0.00%	2.09%
15～19	-0.15%	0.39%	2.26%	1.35%	0.36%	-0.14%	-0.52%	-0.13%	-0.27%	-0.36%	0.36%	-0.38%	2.77%
20～24	-0.49%	-0.24%	2.60%	0.23%	-0.68%	-0.22%	-0.75%	-0.59%	-0.67%	-0.72%	-0.85%	-0.86%	-3.24%
25～29	-0.13%	0.05%	0.52%	-0.12%	-0.27%	0.42%	-0.52%	0.18%	-0.12%	0.24%	0.03%	-0.12%	0.15%
30～34	-0.46%	0.05%	0.30%	-0.14%	-0.07%	0.01%	0.41%	-0.13%	-0.08%	-0.29%	-0.18%	-0.24%	-0.81%
35～39	-0.28%	-0.18%	-0.26%	0.05%	-0.24%	-0.50%	-0.10%	0.20%	0.05%	-0.25%	-0.17%	-0.19%	-1.86%
40～44	0.06%	-0.01%	0.07%	0.27%	-0.05%	-0.15%	-0.41%	-0.27%	-0.42%	-0.13%	-0.17%	-0.41%	-1.62%
45～49	-0.19%	-0.05%	-0.06%	0.09%	0.06%	-0.02%	-0.09%	-0.13%	-0.08%	-0.45%	0.04%	-0.12%	-1.00%
50～54	0.46%	0.73%	0.80%	0.54%	0.46%	0.85%	0.71%	0.50%	0.60%	0.48%	0.43%	0.35%	7.13%
55～59	-0.34%	-0.26%	-0.45%	-0.20%	0.02%	-0.27%	0.01%	-0.02%	-0.22%	0.24%	0.35%	0.20%	-0.94%
60～64	0.26%	-0.15%	0.42%	0.63%	0.32%	0.43%	0.23%	0.29%	0.51%	0.06%	-0.01%	0.15%	3.17%
65～69	-0.17%	-0.16%	-0.46%	-0.13%	-0.52%	0.13%	-0.60%	-0.23%	0.00%	-0.06%	-0.25%	0.17%	-2.24%
70～74	-0.16%	0.22%	0.76%	0.24%	0.47%	0.35%	0.29%	-0.07%	-0.47%	-0.29%	-0.08%	-0.16%	1.09%
75～79	-0.39%	-0.29%	-0.52%	-0.30%	-0.36%	-0.08%	-0.38%	-0.03%	0.30%	0.31%	0.18%	0.53%	-1.04%
80～84	0.44%	0.10%	-0.12%	0.06%	0.42%	0.21%	0.45%	0.08%	0.35%	0.31%	0.02%	0.20%	2.55%
85歳以上	-0.21%	0.54%	0.06%	0.12%	-0.11%	-0.17%	0.32%	0.50%	0.12%	0.28%	-0.07%	0.28%	1.68%
総数	-0.12%	0.02%	0.33%	0.16%	-0.01%	0.05%	-0.04%	0.03%	-0.01%	-0.06%	-0.02%	-0.06%	0.26%
年齢	令和4年						1月から5月まで						
	1月	2月	3月	4月	5月								
0～4	0.20%	-0.23%	-0.59%	-0.91%	-0.33%		-1.85%						
5～9	-0.14%	0.26%	0.46%	0.29%	0.38%		1.25%						
10～14	0.16%	-0.17%	0.24%	-0.35%	0.45%		0.33%						
15～19	-0.27%	0.22%	0.82%	1.43%	0.14%		2.35%						
20～24	-0.69%	-0.73%	3.15%	0.36%	-0.21%		1.84%						
25～29	-0.06%	-0.28%	0.10%	-0.56%	0.23%		-0.57%						
30～34	0.35%	0.06%	-0.62%	-0.18%	-0.31%		-0.70%						
35～39	-0.05%	-0.08%	0.43%	-0.44%	-0.07%		-0.22%						
40～44	0.08%	0.06%	-0.11%	-0.25%	0.15%		-0.06%						
45～49	-0.45%	-0.15%	-0.33%	-0.52%	0.05%		-1.39%						
50～54	0.01%	-0.14%	-0.33%	0.09%	-0.13%		-0.50%						
55～59	0.51%	0.68%	0.70%	0.61%	0.52%		3.06%						
60～64	0.37%	0.31%	0.05%	0.51%	0.38%		1.63%						
65～69	-0.20%	-0.07%	-0.12%	-0.34%	-0.16%		-0.89%						
70～74	-0.81%	-0.36%	-0.21%	-0.40%	-0.63%		-2.39%						
75～79	0.26%	0.34%	0.36%	0.24%	0.71%		1.93%						
80～84	0.53%	-0.24%	0.02%	0.77%	0.24%		1.32%						
85歳以上	0.42%	0.70%	0.25%	-0.13%	0.12%		1.35%						
総数	-0.01%	0.00%	0.19%	-0.04%	0.07%		0.21%						

資料) 武蔵野市「人口統計」より作成

⑤近隣自治体の状況

令和4(2022)年4月の人口増減について、都内および他県との転入超過数、自然増減など内訳をみると、武蔵野市では令和3(2021)年4月に19人であった日本人の都内転入超過数は、令和4(2022)年には-99人と転出超過に転じており、また令和3(2021)年4月に212人であった日本人の他県転入超過数が令和4(2022)年には16人に減少しており、日本人における都内での転出超過及び他県からの転入超過数の減少による変化が大きい。

同様に近隣自治体における日本人の転入超過数について、令和3(2021)年4月と令和4(2022)年4月の数値を比較すると、練馬区の都内転入超過数を除き、いずれの数値も減少傾向にある。

図表2-2-5 武蔵野市及び近隣自治体における、人口増減数の内訳について

武蔵野市	総人口	令和3年4月	令和4年4月	日本人	令和3年4月	令和4年4月	外国人	令和3年4月	令和4年4月
合計		244	-59		249	-108		-5	49
転入超過数 都内		35	-91		19	-99		16	8
// 他県		215	26		212	16		3	10
自然増減		6	-30		1	-30		5	0
その他の増減		-12	36		17	5		-29	31
練馬区		令和3年4月	令和4年4月		令和3年4月	令和4年4月		令和3年4月	令和4年4月
合計		392	966		554	403		-162	563
転入超過数 都内		240	311		187	290		53	21
// 他県		368	359		411	350		-43	9
自然増減		-63	-221		-64	-218		1	-3
その他の増減		-153	517		20	-19		-173	536
杉並区		令和3年4月	令和4年4月		令和3年4月	令和4年4月		令和3年4月	令和4年4月
合計		356	827		546	348		-190	479
転入超過数 都内		-69	-214		-81	-169		12	-45
// 他県		513	571		590	564		-77	7
自然増減		-54	-95		-63	-97		9	2
その他の増減		-34	565		100	50		-134	515
三鷹市		令和3年4月	令和4年4月		令和3年4月	令和4年4月		令和3年4月	令和4年4月
合計		345	309		360	111		-15	198
転入超過数 都内		75	-32		74	-35		1	3
// 他県		287	187		285	177		2	10
自然増減		-10	-26		-9	-27		-1	1
その他の増減		-7	180		10	-4		-17	184
小金井市		令和3年4月	令和4年4月		令和3年4月	令和4年4月		令和3年4月	令和4年4月
合計		325	188		342	101		-17	87
転入超過数 都内		105	-57		97	-60		8	3
// 他県		224	186		225	181		-1	5
自然増減		-11	-35		-12	-35		1	0
その他の増減		7	94		32	15		-25	79
西東京市		令和3年4月	令和4年4月		令和3年4月	令和4年4月		令和3年4月	令和4年4月
合計		60	114		134	6		-74	108
転入超過数 都内		16	25		30	15		-14	10
// 他県		108	69		131	77		-23	-8
自然増減		-47	-77		-47	-76		0	-1
その他の増減		-17	97		20	-10		-37	107

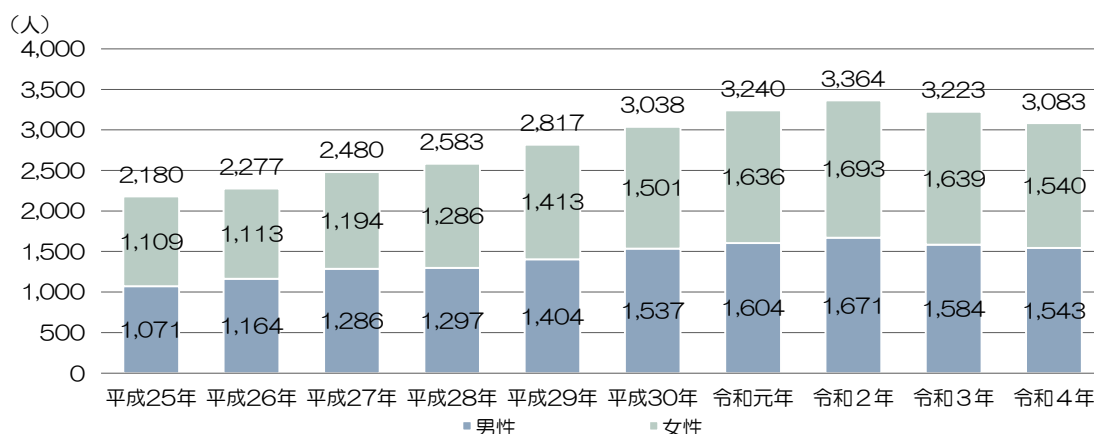
注釈)「その他の増減」は、職権等による記載・消除、帰化等である。

資料) 東京都「東京都の人口(推計)」より作成

⑥外国人人口

外国人人口は、留学生を中心に200人／年程度の堅調な増加傾向にあったが、コロナショックに伴う水際対策の厳格化で減少に転じ、令和4（2022）年には3,083人（前回推計3,637人より554人少ない）と前回推計の基準時点であった平成30（2018）年（3,038人）頃の水準まで低下した。継続的な増加を見込んでいた前回推計の想定とは、大きく差異が生じており、コロナショックによる影響が非常に大きかったと考えられる。

図表2-2-6 武蔵野市における外国人人口の推移



資料）東京都「住民基本台帳による世帯と人口」

なお国籍別人口について、コロナ禍以前には人口、割合ともに中国が上昇していたが、コロナ禍において人口・割合とも低下した。

図表2-2-7 武蔵野市における国籍別外国人人口及び割合（上位10か国・地域）

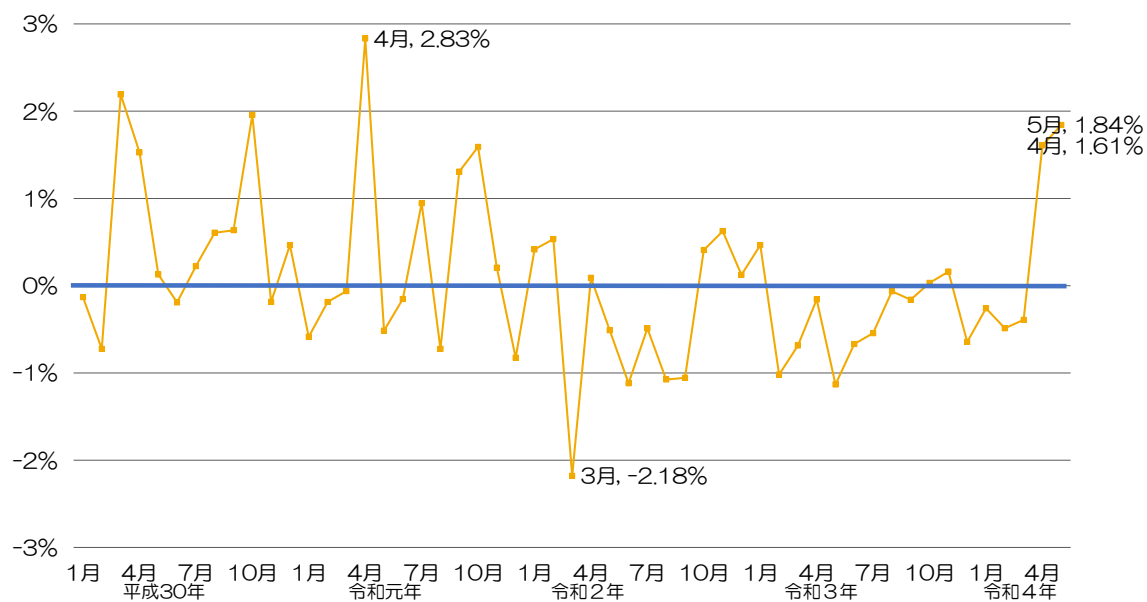
順位	平成30年				平成31年				令和2年			
	国籍・地域	人口	割合		国籍・地域	人口	割合		国籍・地域	人口	割合	
1位	中国	985	32.4%		中国	1,083	33.4%		中国	1,188	35.3%	
2位	韓国・朝鮮	549	18.1%		韓国・朝鮮	577	17.8%		韓国・朝鮮	549	16.3%	
3位	米国	337	11.1%		米国	300	9.3%		米国	302	9.0%	
4位	台湾	168	5.5%		台湾	177	5.5%		台湾	186	5.5%	
5位	ネパール	146	4.8%		ネパール	154	4.8%		ネパール	163	4.8%	
6位	ベトナム	115	3.8%		ベトナム	118	3.6%		ベトナム	113	3.4%	
7位	フィリピン	87	2.9%		フィリピン	93	2.9%		フィリピン	108	3.2%	
8位	英国	78	2.6%		英国	83	2.6%		英国	90	2.7%	
9位	タイ	52	1.7%		フランス	62	1.9%		フランス	67	2.0%	
10位	カナダ	51	1.7%		オーストラリ	52	1.6%		インド	50	1.5%	
	総数	3,038	100.0%		総数	3,240	100.0%		総数	3,364	100.0%	
順位	令和3年				令和4年				令和4年（5月末日）			
	国籍・地域	人口	割合		国籍・地域	人口	割合		国籍・地域	人口	割合	
1位	中国	1,132	35.1%		中国	1,078	35.0%		中国	1,079	34.2%	
2位	韓国・朝鮮	533	16.5%		韓国・朝鮮	508	16.5%		韓国・朝鮮	499	15.8%	
3位	米国	229	7.1%		米国	215	7.0%		米国	237	7.5%	
4位	台湾	184	5.7%		ネパール	191	6.2%		ネパール	194	6.2%	
5位	ネパール	178	5.5%		台湾	167	5.4%		台湾	175	5.5%	
6位	ベトナム	139	4.3%		ベトナム	114	3.7%		ベトナム	117	3.7%	
7位	フィリピン	103	3.2%		フィリピン	102	3.3%		フィリピン	100	3.2%	
8位	英国	88	2.7%		英国	77	2.5%		英国	77	2.4%	
9位	フランス	58	1.8%		フランス	54	1.8%		インド	62	2.0%	
10位	オーストラリ	43	1.3%		タイ	43	1.4%		フランス	58	1.8%	
	総数	3,223	100.0%		総数	3,083	100.0%		総数	3,154	100.0%	

注釈）特記のない限り、人口は前年末日の値である。

資料）武蔵野市「人口統計」

外国人人口の増減率は、新型コロナウイルス第1波の令和2(2020)年3月に-2.18%の減少となった後、マイナス基調で推移していたが、令和4(2022)年の4月には1.61%、5月には1.84%の増加と、コロナショック以来で最高の増加率となり、外国人人口は回復に転じた。

図表2-2-8 外国人人口の増減率（前月比）



資料) 武蔵野市「人口統計」より作成

(2) 自然動態の変化

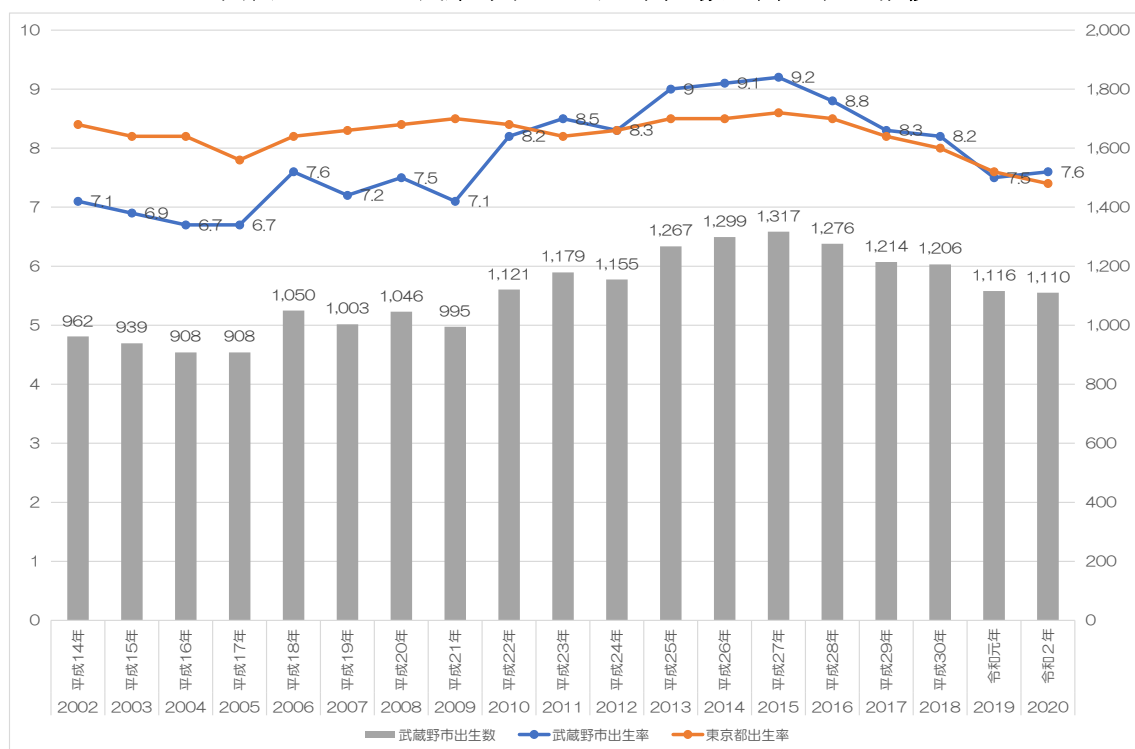
東京都「人口動態統計」等によって、武蔵野市および近隣地域における自然動態に対して、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響が生じているかを確認した。

①【出生要因】出生数、出生率や子ども女性比³の変化

出生数、出生率ともに平成 27（2015）年をピークとして減少傾向にある。

いずれも、コロナショック後の令和 2（2020）年において、他年にみられないような急激な変化は観測されていない。ただし、出生要因は、その特性から影響が観測されるまで半年から 1 年程度の時間差があると考えられ、現時点ではコロナショックによる影響の有無を判断することは困難と考えられる。

図表 2-2-9 武蔵野市における出生数と出生率⁴の推移



注釈) 比較のため東京都の出生率も掲載した。

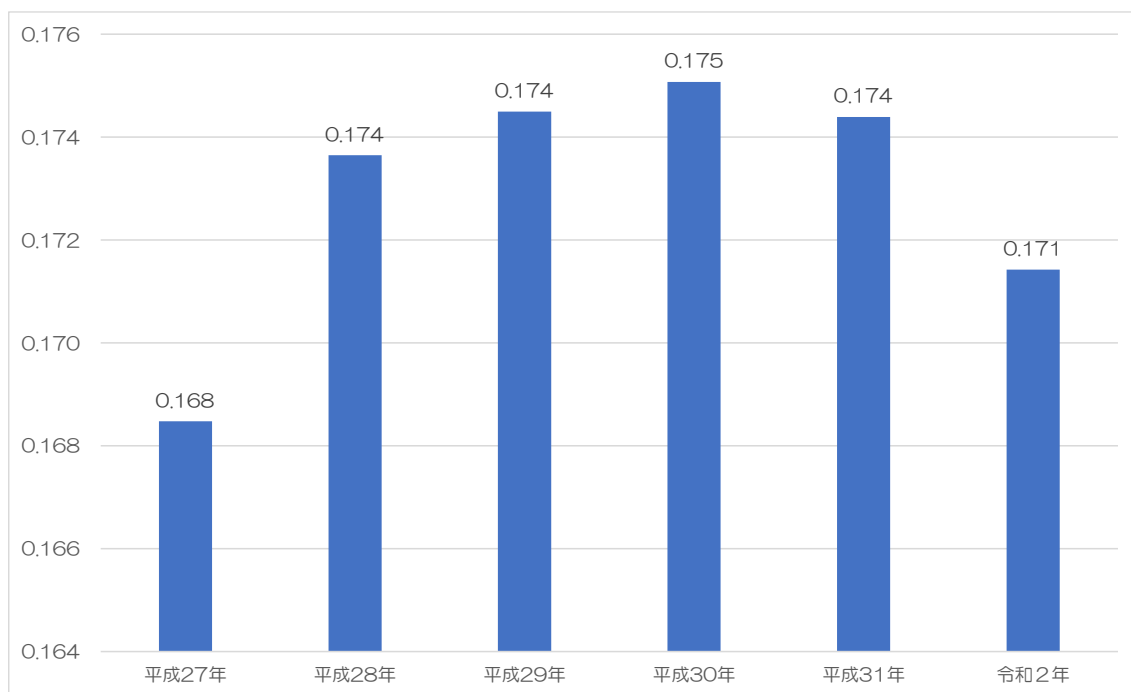
資料) 東京都「人口動態統計」

³ 0-4 歳の人口を、15-49 歳女性人口で割った数。

⁴ 人口 1,000 人に対する出生者数。

子ども女性比も、出生数、出生率から3年遅れの平成30（2018）年をピークとして減少傾向に変わった。こちらも、令和2（2020）年において、他年にみられないような急激な変化は観測されていない。

図表2-2-10 武蔵野市における子ども女性比の推移



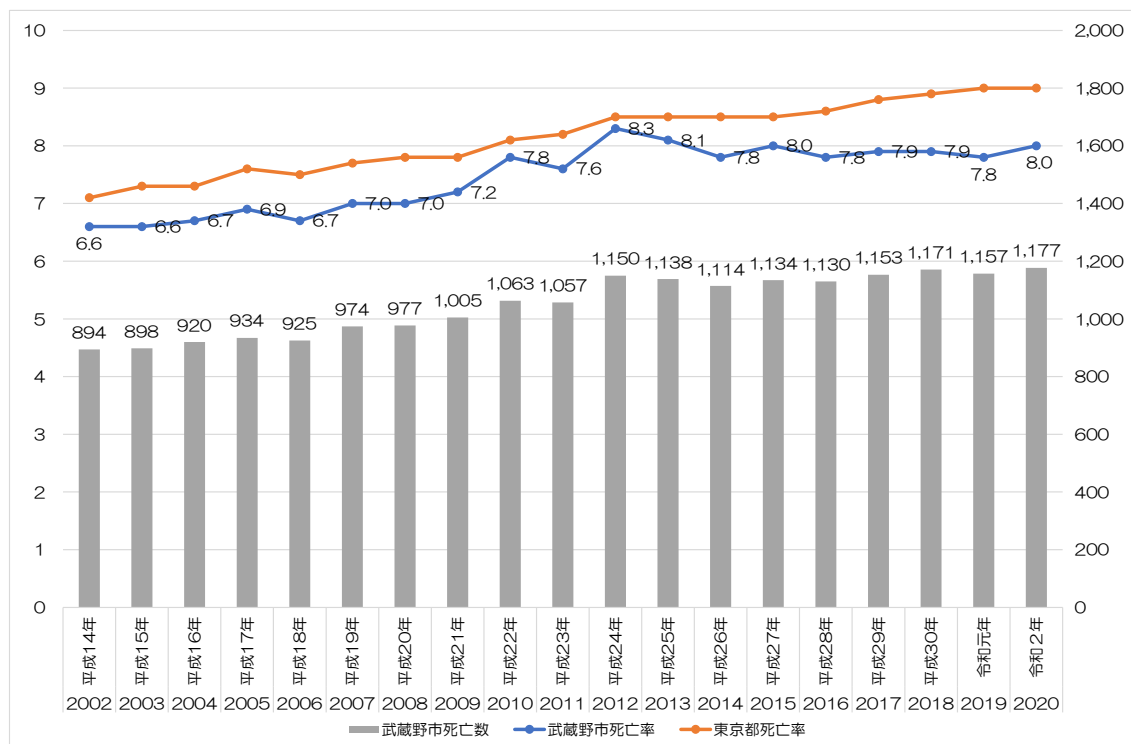
資料) 市資料より作成

②【死亡要因】死亡数、死亡率の変化

死亡数、死亡率は、人口構造の高齢化に伴って徐々に高まってきていたが、平成 24 (2012) 年頃からはほぼ横ばいで、死亡数は 1,100 人台、死亡率はほぼ 8.0 付近で推移している。

いずれも、コロナショック後の令和 2 (2020) 年において、他年にみられないような急激な変化は観測されていない。

図表 2-2-11 武蔵野市における死亡数と死亡率⁵の推移



図表 2-2-12 武蔵野市における死亡数の推移

	2015	2016	2017	2018	2019	2020
	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	令和 2 年
男	572	555	564	595	569	589
女	562	575	589	576	588	588

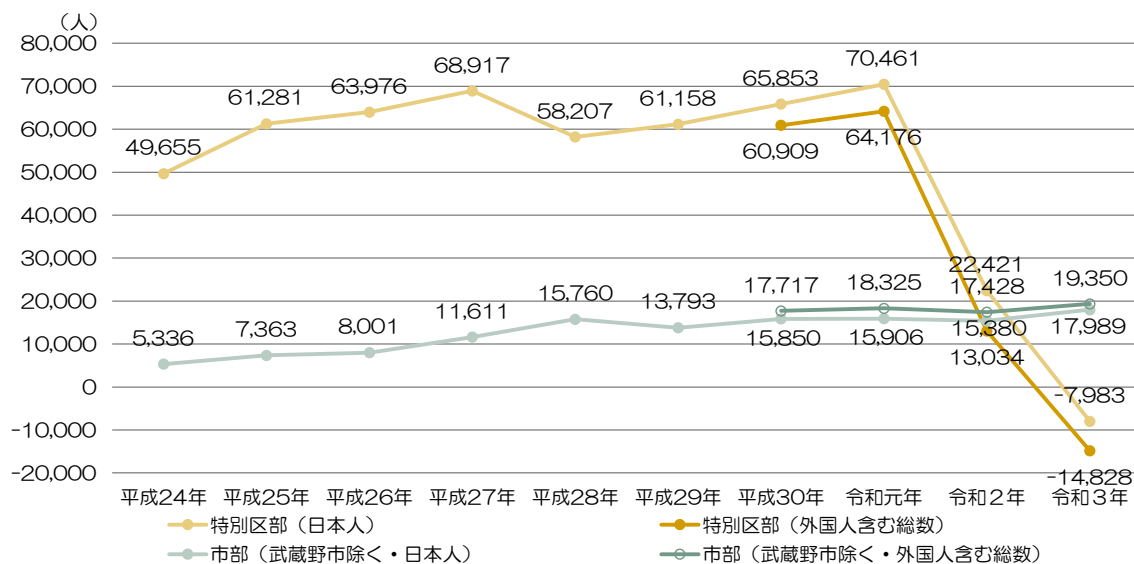
資料) 東京都「人口動態統計」

⁵ 人口 1,000 人に対する死亡者数。

(3) 【移動要因】社会移動の変化

転入者数から、転出者数を差し引いた転入超過数をみると、特別区部では、コロナショックによる影響が明確に観測されている。

図表 2-2-13 都内（武蔵野市を除く）における転入超過数の推移

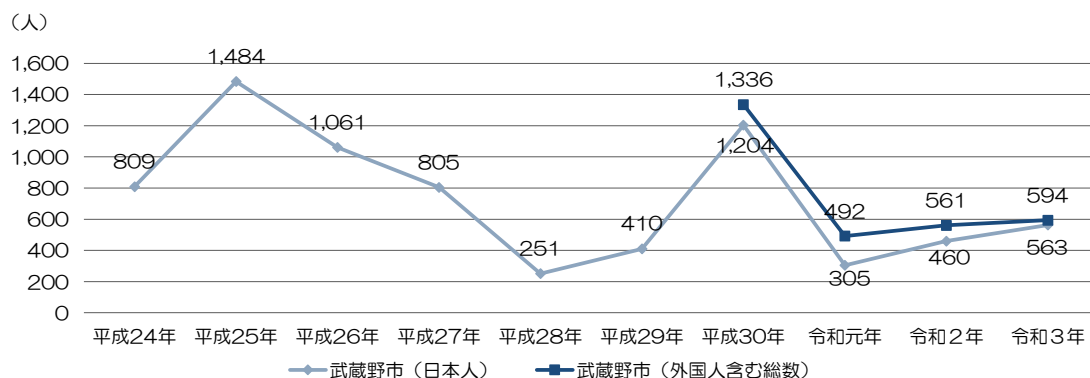


注釈) 平成 29(2017)年以前の住民基本台帳人口移動報告の転出者数には、外国人による移動は含まれない。

資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

一方、武蔵野市では、平成 30 年に大規模開発（転入者 642 人相当）による影響で大幅な転入超過となったが、令和 2 (2020)年、令和 3 (2021)年も 500～600 人の転入超過で安定的に推移している。ただし、この期間は水際対策の厳格化により外国人の転入は激減しているため、日本人が大きく転入超過となったことがわかる。

図表 2-2-14 武蔵野市における転入超過数の推移

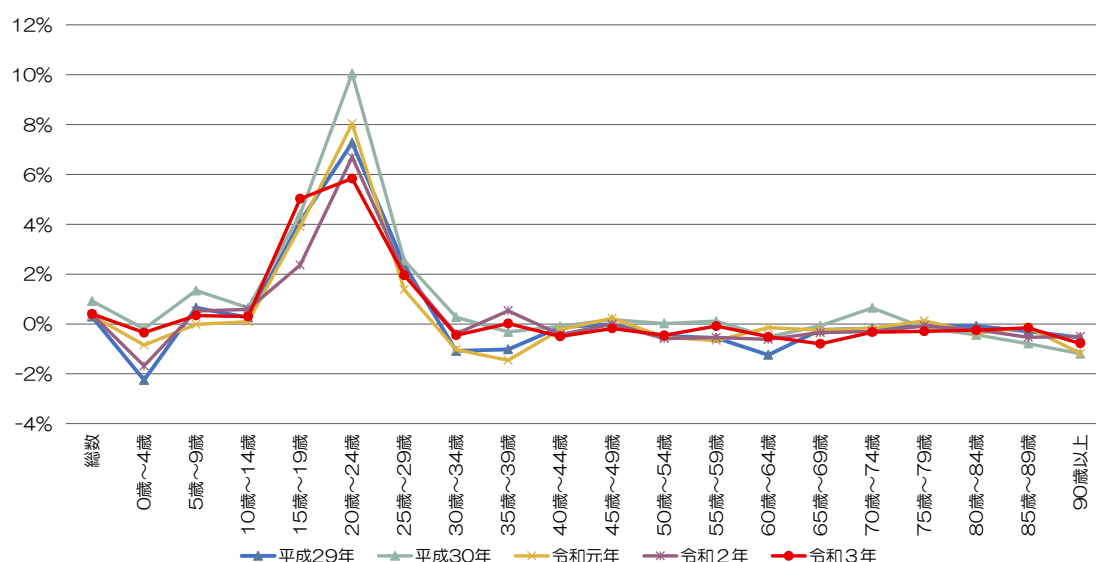


注釈) 平成 29(2017)年以前の住民基本台帳人口移動報告の転出者数には、外国人による移動は含まれない。

資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

令和 2 (2020) 年、令和 3 (2021) 年には市の人口動態で転入の主力世代である 20 歳代前半の転入超過率が平成 30 (2018) 年の 10% から 6 % 前後まで低下した一方、転出の主力世代である 30 歳代の転入超過率は上昇してゼロ付近で推移している。

図表 2-2-15 武蔵野市における転入超過率の推移

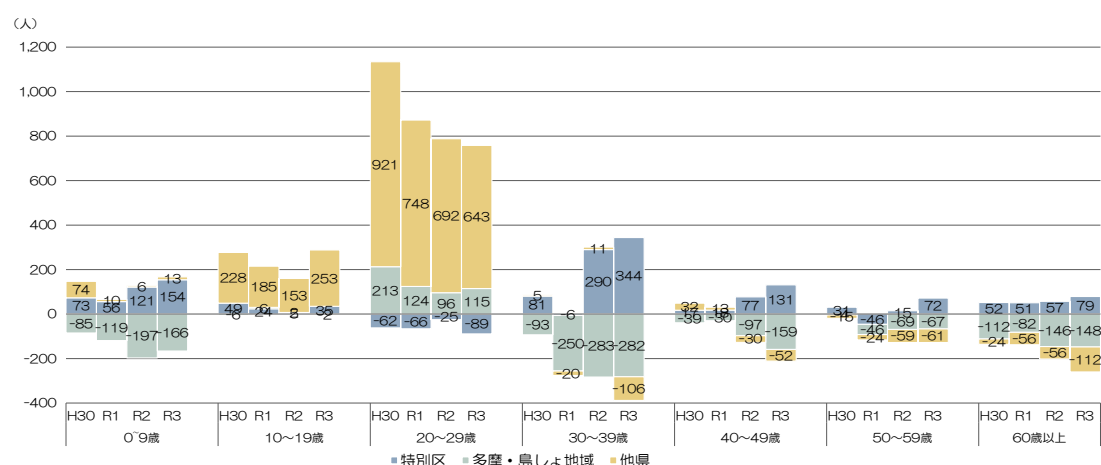


注釈) 平成 29 (2017) 年の値には、外国人による移動は含まれない。

資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」「住民基本台帳による世帯と人口」

移動先を地域別にみると、20 歳代では主に他県からの転入超過数が減少している。また 30 歳代やそれ以上の世代では、コロナショック後に特別区に対して大幅な転入超過となった一方で多摩・島しょ地域には転出超過となっている。

図表 2-2-16 移転前後の地域別にみた武蔵野市における転入超過数の推移



資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

①【移動要因】転入者数

特別区部では、令和2(2020)年、令和3(2021)年と転入者数が漸減している。

図表2-2-17 都内(武蔵野市を除く)における転入者数の推移

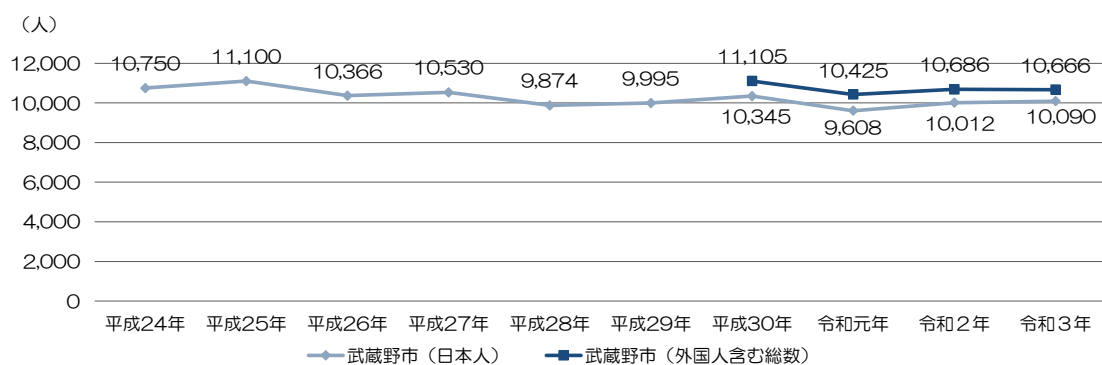


注釈) 平成29(2017)年以前の住民基本台帳人口移動報告の転入者数には、外国人による移動は含まれない。

資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

一方、武蔵野市は、平成30(2018)年に大規模開発(転入者642人相当)による影響で転入者数が増加したが、令和2(2020)年、令和3(2021)年の転入者数も1万人強で、コロナショック前と同様の水準で安定的に推移している。

図表2-2-18 武蔵野市における転入者数の推移

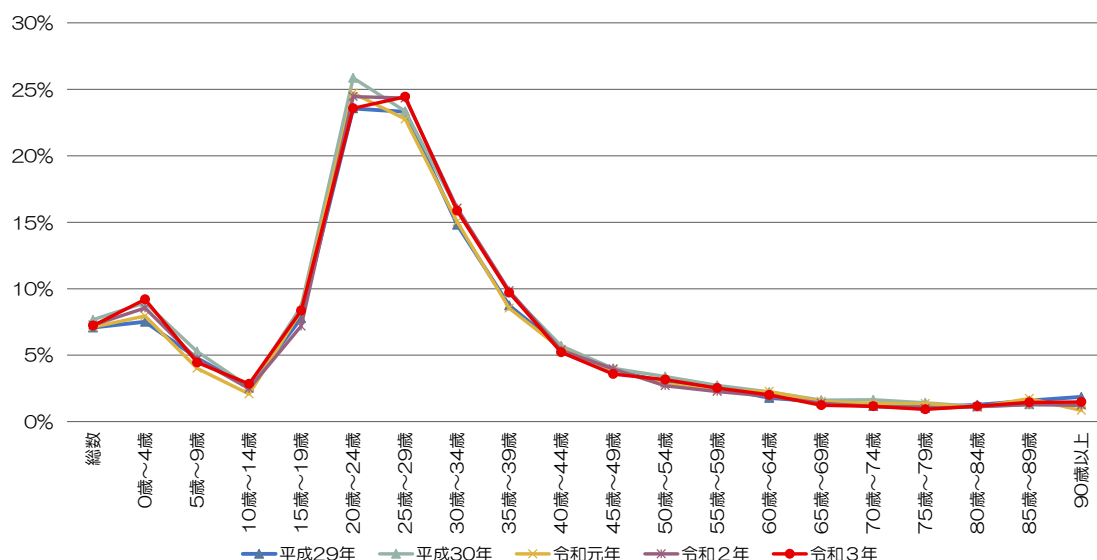


注釈) 平成29(2017)年以前の住民基本台帳人口移動報告の転入者数には、外国人による移動は含まれない。

資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

年齢別転入には、令和2(2020)年、令和3(2021)年とそれより前で大きな変化はみられない。市の人口動態で転入の主力世代である20歳代前半の転入率がやや低下し、また一般に住宅取得層とみられる25～39歳の転入率がやや増加している。

図表2-2-19 武蔵野市における年齢別転入率の推移

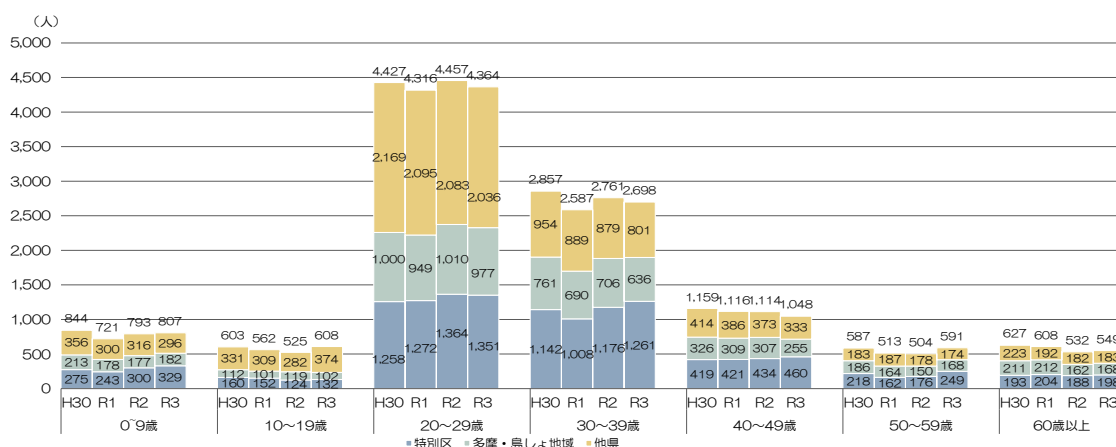


注釈) 平成29(2017)年の値には、外国人による移動は含まれない。

資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」「住民基本台帳による世帯と人口」

移動前の住所地を地域別にみると、20歳代や30歳代、40歳代において、コロナショック後に他県からの転入が減少した一方、特別区からの転入が増加し、結果として相殺されている。

図表2-2-20 移動前の地域別にみた武蔵野市における年齢別転入者数の推移

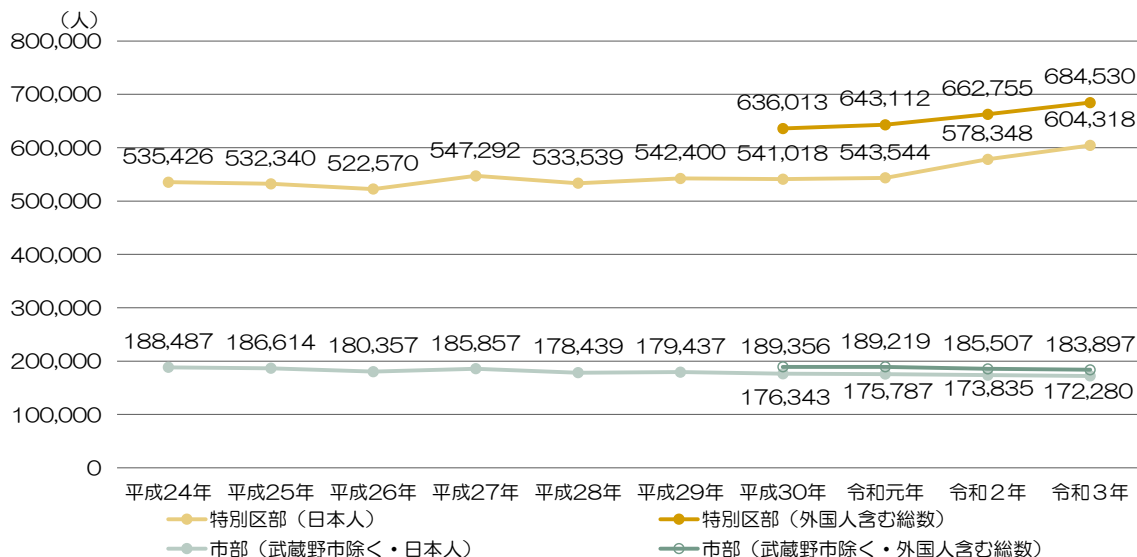


資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

②【移動要因】転出者数

特別区部では令和2(2020)年、令和3(2021)年と転出者数が大幅に増加している。

図表2-2-21 都内(武蔵野市を除く)における転出者数の推移

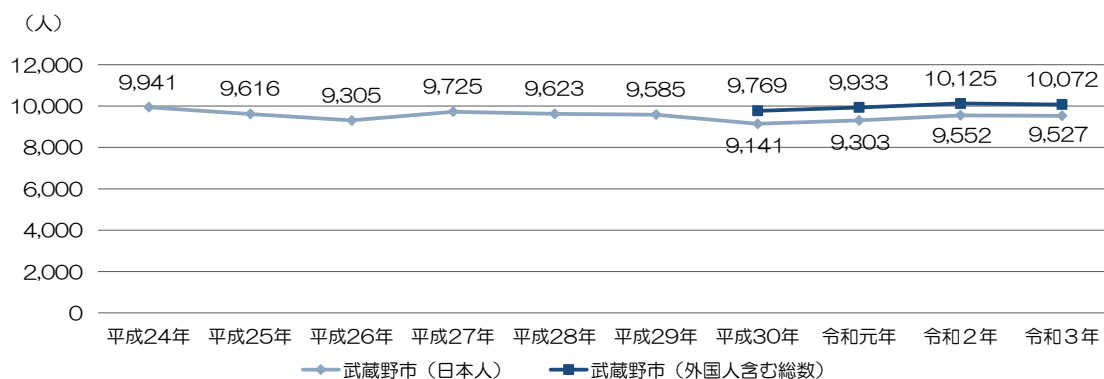


注釈) 平成29(2017)年以前の住民基本台帳人口移動報告の転出者数には、外国人による移動は含まれない。

資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

一方、武蔵野市では、令和2(2020)年、令和3(2021)年の転出者数も1万人前後で、コロナショック前と同様の水準で安定的に推移している。

図表2-2-22 武蔵野市における転出者数の推移

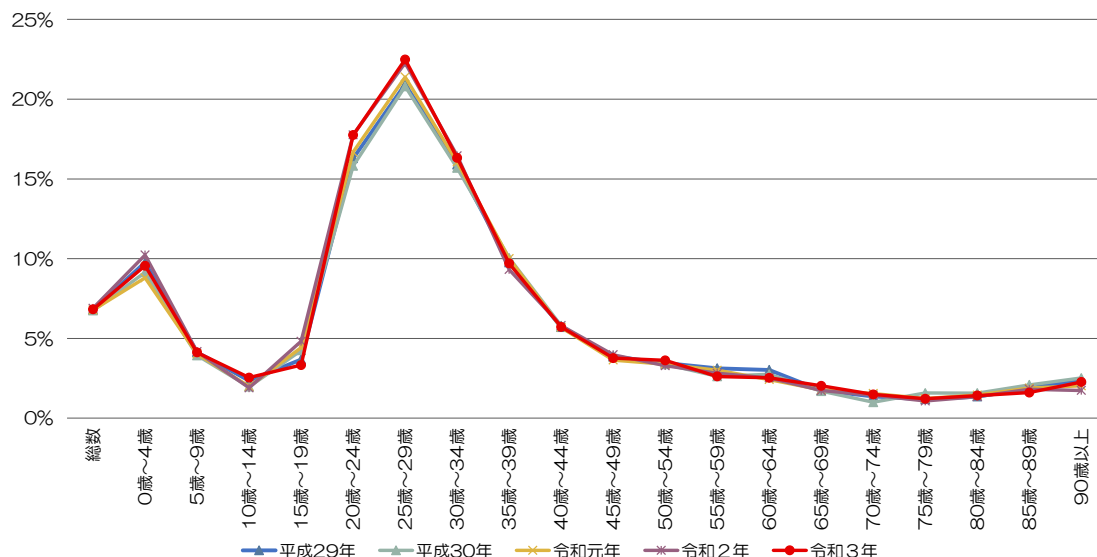


注釈) 平成29(2017)年以前の住民基本台帳人口移動報告の転出者数には、外国人による移動は含まれない。

資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

令和 2 (2020) 年、令和 3 (2021) 年では、20 歳代の転出率がやや増加している。

図表 2-2-23 武蔵野市における転出率の推移

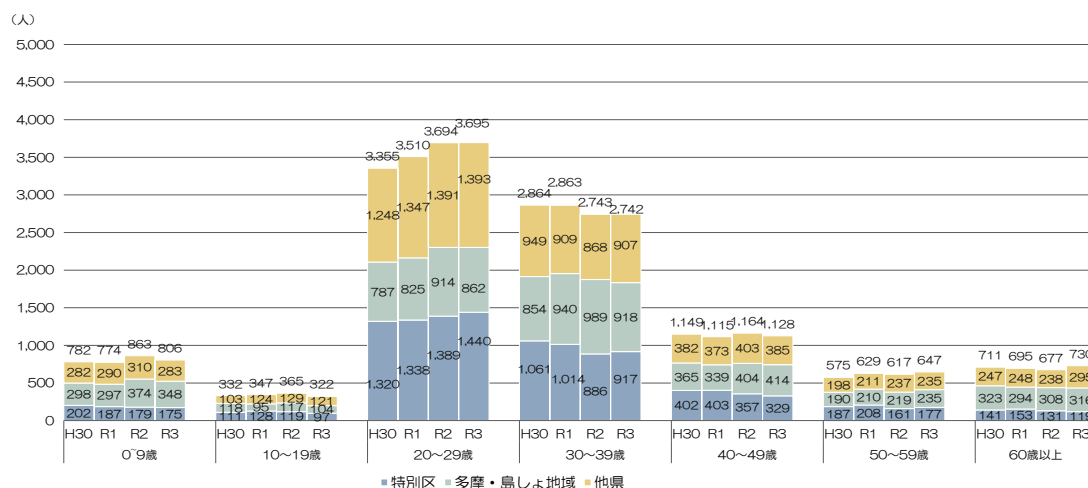


注釈) 平成 29 (2017) 年の値には、外国人による移動は含まれない。

資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」「住民基本台帳による世帯と人口」

移動後の住所地を地域別にみると、20 歳代では他県、多摩・島しょ地域、特別区への転出が増加し、全体として転出者数が増加している。一方、30 歳代、40 歳代においては、コロナショック後に特別区への転出が減少し、多摩・島しょ地域への転出が増加している。

図表 2-2-24 移転後の地域別にみた武蔵野市における転出者数の推移



資料) 総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

第3章 将来人口の推計

日本人人口を対象として、将来性別年齢別人口の推計を行う。

1. 将来人口推計の枠組

(1) 武蔵野市将来人口推計モデルの考え方

性別年齢別日本人人口推計の基本的枠組は趨勢推計とし、コーホート要因法を用いた。

なお、85 歳以上については、推計根拠となる各種資料でも将来設定等で同一コーホートとして扱われており、他の世代に比べて各歳の人口が極端に少ないことから精度を維持するために、一度まとめて推計した後に分解推計⁶を行う。

(2) 将来人口推計における各種設定の考え方

①基準人口と趨勢期間の設定

基準人口としては、住民基本台帳に基づく令和4(2022)年1月1日現在の数値を採用した。

趨勢期間は5年間とするが、直近の令和2(2020)年、3年の人口動態では、いわゆるコロナショックによって東京圏の人口動態に大きな変動があったとされる。前章でみてきたように、都区部では大きな変化がみられたが、武蔵野市では大きな変化はみられなかった。また、令和4(2022)年になってからは、都区部での人口動態も徐々に以前の方向に戻りつつある。

ただし、増加を続けていた外国人人口の減少をはじめ、コロナショックによる人口構造上の細かな質的变化はいくつかみられたことから、その影響が長期的なものなのか短期的なものなのかを検討してベースシナリオを定める必要がある。

②出生要因の設定

趨勢期間の東京都人口動態統計による母年齢別出生数と、武蔵野市人口実績に基づいて武蔵野市の母年齢別出生率を算出し、社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年3月推計)」における武蔵野市の将来子ども女性比の変動にあわせて令和5(2023)年以降の将来を設定した。

出生性比は、趨勢期間の実績に基づいて105.0と設定し、将来にわたって一定とした。

⁶ 分解推計の結果は参考資料「人口推計結果」参照

図表 3-1-1 母年齢別出生状況

母年齢	出生数						期間平均 女子人口	期間平均 出生率
	2017	2018	2019	2020	2021	期間平均		
	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年			
15-19歳	4	0	0	1	1	1	2,612	0.0005
20-24歳	29	25	18	20	22	23	4,195	0.0055
25-29歳	242	216	215	203	212	218	5,047	0.0433
30-34歳	487	469	431	448	443	456	5,333	0.0858
35-39歳	352	394	372	346	354	364	5,736	0.0636
40-44歳	98	102	77	89	88	91	6,020	0.0152
45-49歳	2	0	3	3	2	2	6,185	0.0003
総数	1,214	1,206	1,116	1,110	1,122	1,154	期間の合計特殊出生率 =1.070	
男	624	634	558	564	575	591		
女	590	572	558	546	547	563		
出生性比	105.8	110.8	100.0	103.3	105.1	105.0		

資料) 東京都「人口動態統計」、市資料より作成

注釈) 令和3(2021)年の母年齢別出生数は、総数を4年間の母年齢別平均比率で按分して計算している

③死亡要因の設定

趨勢期間の東京都人口動態統計による性別年代別死亡者数と、武蔵野市人口実績に基づいて武蔵野市の性別年齢別死亡率(生残率)を算出し、社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年3月推計)」における武蔵野市の生残率の変動にあわせて令和5(2023)年以降の将来値を設定した。

図表 3-1-2 性別年齢別死亡（生存）状況

	死亡数						期間平均人口	期間平均死亡率	期間平均生存率	5年生存率
	2017 平成29年	2018 平成30年	2019 平成31年	2020 令和2年	2021 令和3年	期間平均				
男										
総数	564	595	569	589	593	581	69,921	0.0083	0.9917	0.9591
0										
0-4	0	1	1	0	1	1	3,115	0.0002	0.9998	0.9992
5-9	1	0	1	0	1	1	2,994	0.0002	0.9998	0.9992
10-14	0	0	0	1	0	0	2,747	0.0001	0.9999	0.9995
15-19	0	2	0	1	1	1	2,793	0.0003	0.9997	0.9987
20-24	2	0	0	1	1	1	3,978	0.0002	0.9998	0.9991
25-29	3	2	0	3	2	2	4,901	0.0004	0.9996	0.9980
30-34	2	2	2	4	3	3	5,338	0.0005	0.9995	0.9977
35-39	1	3	0	3	2	2	5,617	0.0003	0.9997	0.9984
40-44	3	6	5	8	6	6	5,816	0.0009	0.9991	0.9953
45-49	7	11	7	5	8	8	5,917	0.0013	0.9987	0.9937
50-54	12	10	9	12	11	11	5,189	0.0021	0.9979	0.9896
55-59	21	16	12	18	17	17	4,408	0.0038	0.9962	0.9811
60-64	14	22	27	22	22	21	3,596	0.0059	0.9941	0.9707
65-69	34	44	41	30	38	37	3,760	0.0099	0.9901	0.9513
70-74	48	58	58	53	55	54	3,385	0.0161	0.9839	0.9221
75-79	70	60	72	81	72	71	2,553	0.0278	0.9722	0.8684
80-84	102	97	90	91	97	95	1,922	0.0496	0.9504	0.7754
85歳以上	244	261	244	256	256	252	1,892	0.1332	0.8668	0.4892

	死亡数						期間平均人口	期間平均死亡率	期間平均生存率	5年生存率
	2017 平成29年	2018 平成30年	2019 平成31年	2020 令和2年	2021 令和3年	期間平均				
女										
総数	589	576	588	588	652	599	76,027	0.0079	0.9921	0.9613
0										
0-4	0	0	0	0	0	0	2,935	0.0000	1.0000	1.0000
5-9	0	0	0	0	0	0	2,805	0.0000	1.0000	1.0000
10-14	0	1	0	1	1	1	2,620	0.0002	0.9998	0.9990
15-19	0	1	0	0	0	0	2,612	0.0001	0.9999	0.9995
20-24	0	1	1	0	1	1	4,195	0.0001	0.9999	0.9994
25-29	1	1	1	0	1	1	5,047	0.0002	0.9998	0.9992
30-34	0	0	1	4	1	1	5,333	0.0002	0.9998	0.9988
35-39	5	2	1	3	3	3	5,736	0.0005	0.9995	0.9976
40-44	5	3	2	3	4	4	6,020	0.0006	0.9994	0.9972
45-49	8	4	6	6	7	7	6,185	0.0010	0.9990	0.9950
50-54	4	6	11	7	8	8	5,338	0.0013	0.9987	0.9933
55-59	9	9	9	7	9	9	4,544	0.0019	0.9981	0.9905
60-64	12	16	8	7	12	12	3,832	0.0029	0.9971	0.9857
65-69	30	31	19	12	26	26	4,063	0.0058	0.9942	0.9714
70-74	21	31	26	27	29	29	4,082	0.0066	0.9934	0.9675
75-79	44	37	46	54	50	50	3,459	0.0134	0.9866	0.9349
80-84	73	61	74	64	76	76	2,995	0.0232	0.9768	0.8892
85歳以上	377	372	383	393	424	424	4,226	0.0923	0.9077	0.6163

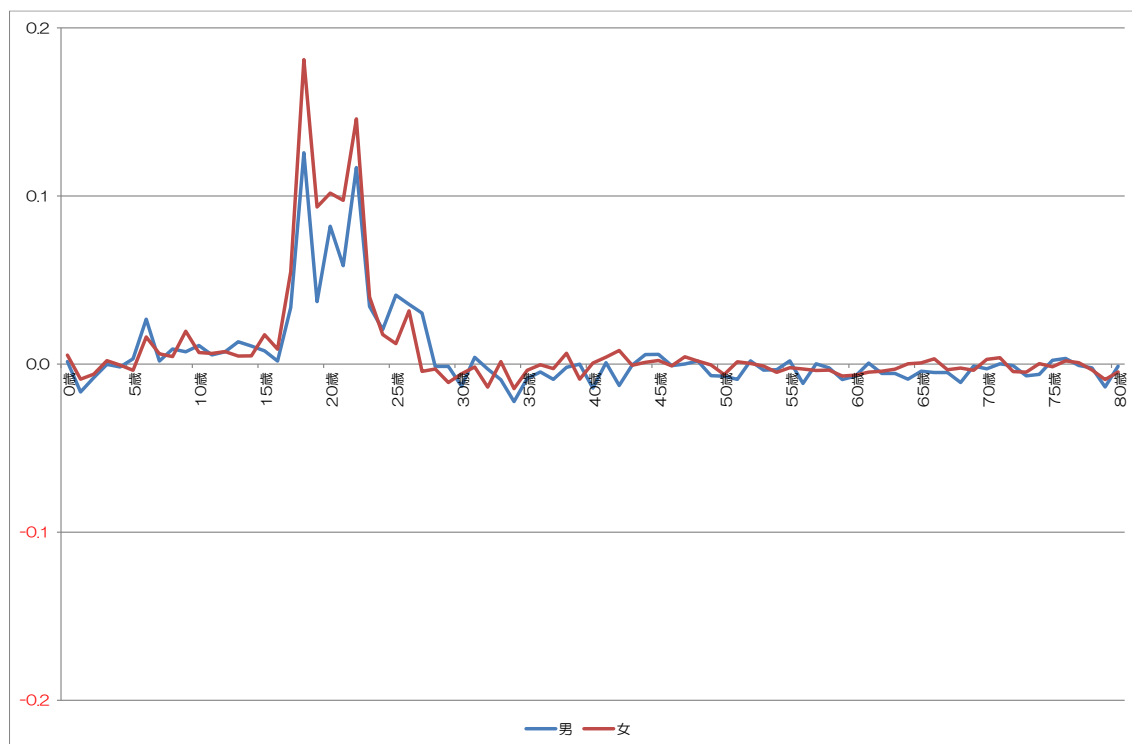
資料) 東京都「人口動態統計」、市資料より作成

注釈) 令和3(2021)年の年齢別死亡数は、総数を4年間の年代別平均比率で按分して計算している

④移動要因の算出

純移動率については、出生と死亡の設定をふまえ、趨勢期間を対象とした人口学的方程式⁷によって算出し、将来にわたって一定とした。

図表 3-1-3 算出された純移動率



資料) 市資料より作成

⑤開発要因の設定

趨勢推計においては、市内における大規模開発の影響は読み込まない。これは趨勢期間と同程度の大規模開発が続く前提と言い換えることもできる。

⁷ 人口増減＝自然増減＋社会増減＝出生要因－死亡要因＋移動要因

2. 趨勢人口推計（ベースシナリオの検討）

過去の一定期間のなかから、武蔵野市の将来的な平常時の人口動態を示すための期間として趨勢期間を設定する。今回の趨勢期間の設定としては、コロナショックによる影響は短期的なものと捉えて、影響が及んでいない期間で設定する場合（平成 27(2015)年～令和 2(2020)年）と、長期的なものと捉えて、影響期間を含めた期間（平成 29(2017)年～令和 4(2022)年）で設定する場合が考えられる。

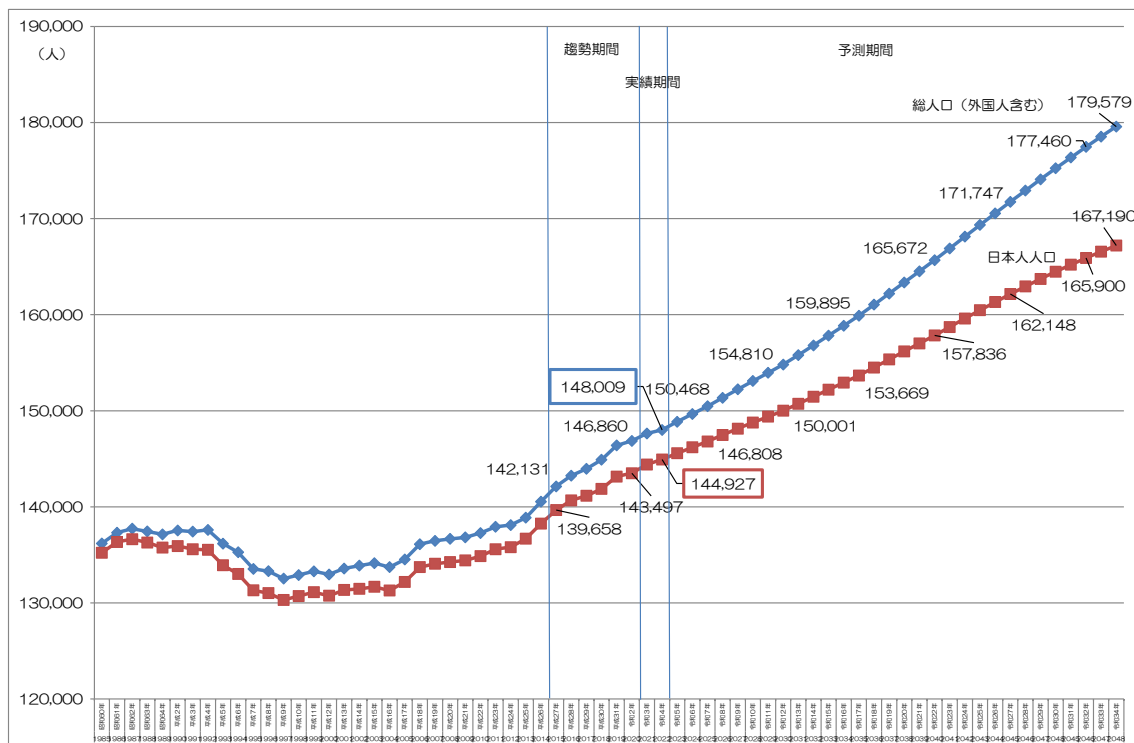
双方を試算したところ、人口総数は、H27-R02 推計 179,579 人に対して、H29-R04 推計では 173,783 人と下振れするものの、日本人人口は H27-R02 推計 167,190 人に対して、H29-R04 推計では 169,980 人と上振れする結果となった。

2つのベースシナリオにおける考え方と、それにそった各種設定値、試算結果をふまえて検討し、武蔵野市はベースシナリオ B を採用した。

（1）ベースシナリオ A（コロナショックによる影響は短期的で元の成長に戻る）

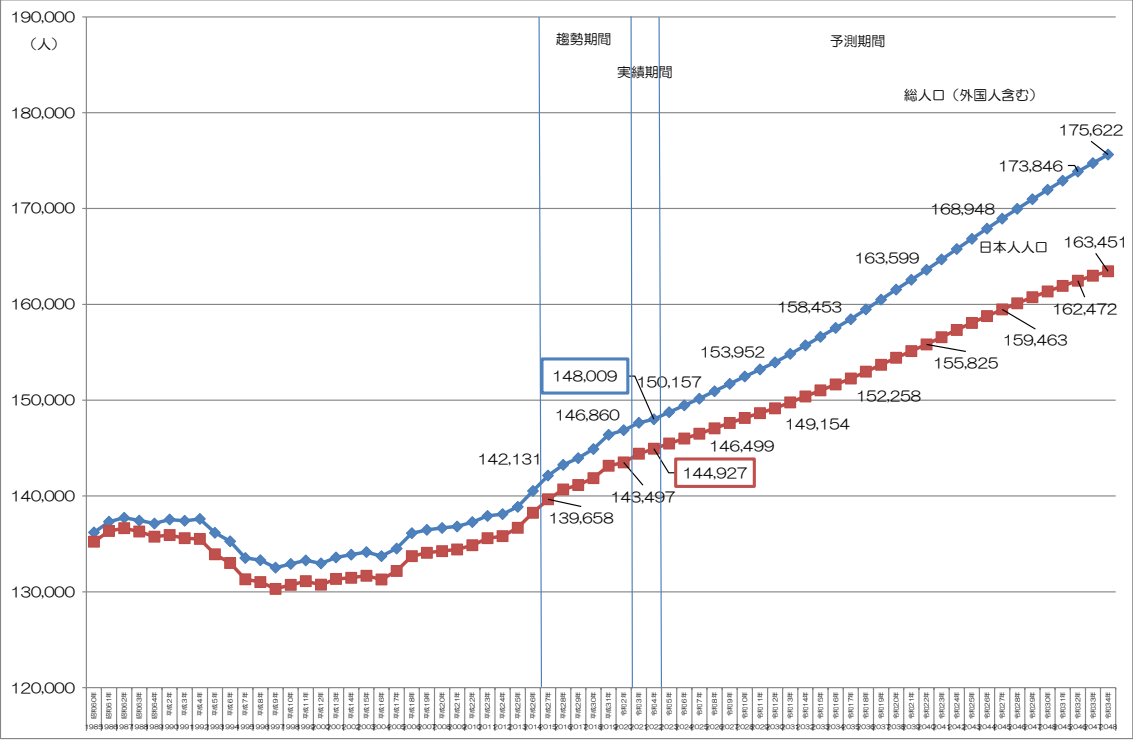
人口動態に対するコロナショックによる影響は短期的なものと考え、趨勢期間を平成 27(2015)年～令和 2(2020)年とした場合の推計結果は下記の通りである。

図表 3-2-1 武蔵野市の将来人口見通し（H27-R02 趨勢）



なお、趨勢期間中には、プラウドシティ武蔵野三鷹（334 戸）が竣工しており、そのことによる転入増の影響が含まれている。仮に H27-R02 趨勢の場合の推計から、その影響を除去した場合、下記ようになる。

図表 3-2-2 武蔵野市の将来人口見通し（H27-R02 趨勢、大規模開発調整後）参考

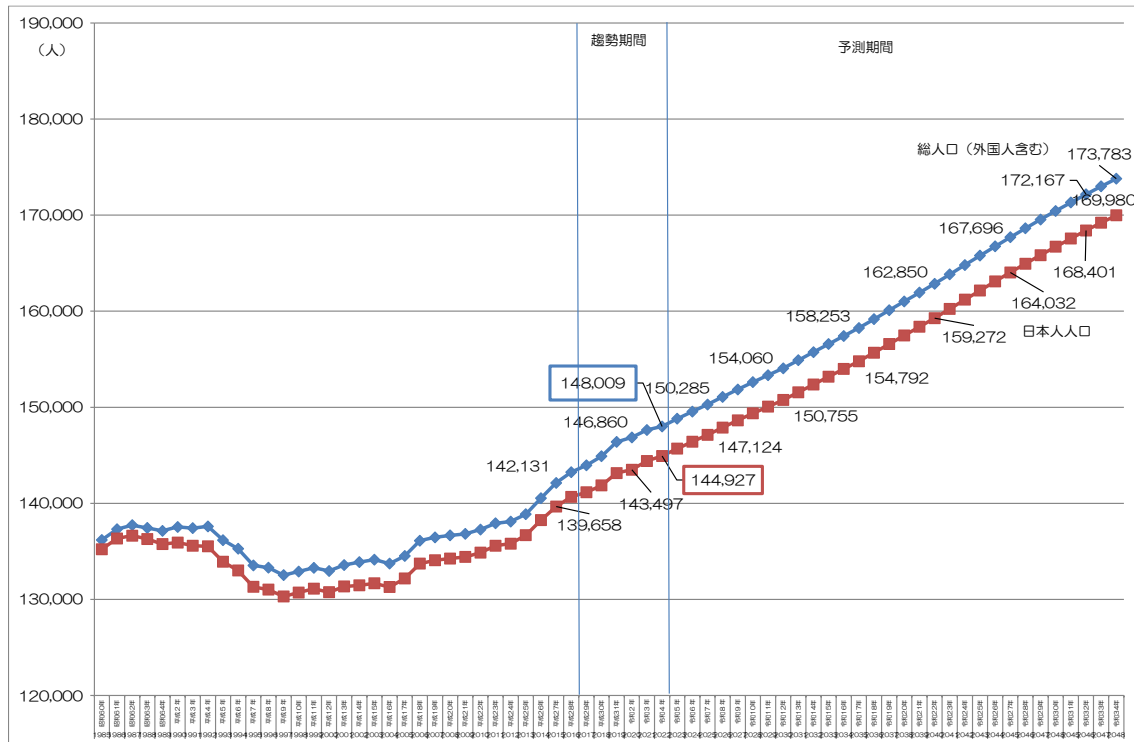


注釈) 趨勢期間での大規模開発による純移動率への影響を調整したもので、将来の大規模開発を見込んで調整したものではない。

(2) ベースシナリオ B (コロナショックによる影響は長期間にわたる)

人口動態に対するコロナショックによる影響が長期的なものになると考え、趨勢期間を平成 29(2017)年～令和 4(2022)年とした場合の推計結果は下記の通りである。

図表 3-2-3 武蔵野市の将来人口見通し (H29-R04 趨勢)



コロナショックによって外国人口が減少に転じたため、H29-R04 では外国人口が増加しなかったことを受けて、人口総数は小さくなるものの、同期間においては日本人の転出が抑制された一方で、大学入学時や就職時に伴う転入は維持または増加していたことから、生残率が高く、子どもの出生確率も高い現役世代の人口が多くなり、日本人人口の増加につながったと考えられる。

転入してきた出産意欲の高い層による第一子、第二子出産が一回りしたため、全世代にわたって出生率が低下していることが特徴である。結果として、合計特殊出生率は H27-R02 の 1.101 から H29-R04 では 1.068 に低下した。

3. 将来人口推計（修正シナリオの検討）

（1）修正シナリオの考え方

趨勢人口推計（ベースシナリオ）を基本としつつ、足元の各種要因の動向、国の政策動向等を踏まえ、将来人口推計における各種設定のうち、日本人人口の出生要因及び移動要因について、以下の設定を行う修正シナリオを検討する。

①出生要因

趨勢期間の東京都人口動態統計による母年齢別出生数と、武蔵野市人口実績に基づいて武蔵野市の母年齢別出生率を算出し、出生率は将来にわたって一定とした。

②移動要因

まち・ひと・しごと創生法に基づく、「まち・ひと・しごと創生総合戦略（2020 改訂版）」（令和 2（2020）年 12 月）には「地方と東京圏との転入・転出を均衡（2024 年度）」との目標が位置付けられている。

地方創生の目指すべき将来（抜粋）

日本が抱える課題の解決に一体的に取り組み、将来にわたって「活力ある地域社会」の実現と「東京圏への一極集中」の是正を共に目指す。

そして、こうした取組を通じて、住民一人ひとりがそれぞれ暮らす地域において、家族や友人、隣人等との交流の中で、豊かさと生活の充実感を享受できるようにしていく。

■地方と東京圏との転入・転出を均衡（2024 年度）

※現状：地方から東京圏への転入超過数 146,578 人（2019 年度）

※参考：地方から東京圏への転入超過数 140,745 人（2018 年度）

直近こそコロナの影響で東京都が転出超過になる等、これまでにない動きを見せたとはいえ、有識者会議では未達成の政策目標として指摘され、目標達成年次を 4 年後ろ倒ししたものである。

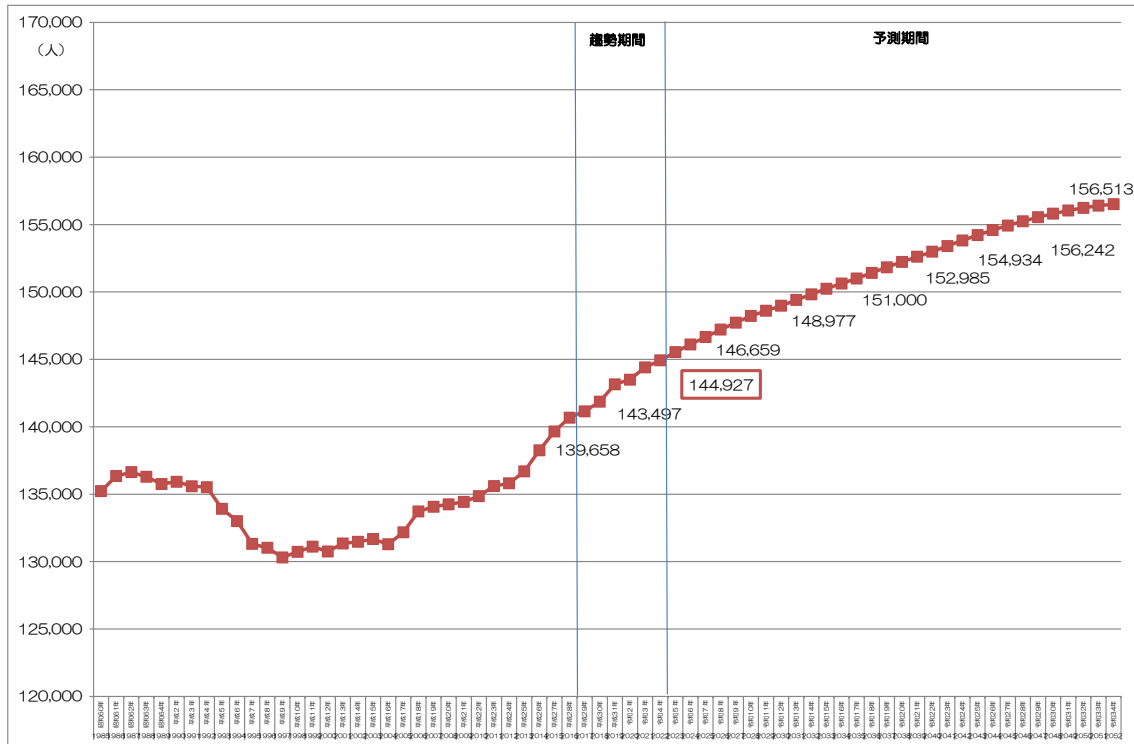
前回平成 30（2018）年推計では、当時の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」におけるこの記述を手がかりとして、10 年後に均衡するシナリオとした推計を行った。今回の推計においても、前回推計と同じ令和 10（2028）年に東京圏と地方の転出・転入が均衡し、以後この状態が継続すると設定した推計を行う。

具体的には、直近の令和 3（2021）年の総務省「住民基本台帳人口移動報告」における性別 5 歳階級別転入・転出数で「東京圏」の全国に占める割合を算出し、その平均をとり（男性は約 81%、女性は約 84%）、現在の性別年齢別純移動率が令和 10（2028）年以降は、その比率を乗じた値まで縮小すると設定して算出する。

(2) 修正シナリオを適用した将来人口推計の結果

修正シナリオに基づいて算出した将来日本人人口は下記の通りである。

図表 3-3-1 採用された武蔵野市の将来日本人人口見通し（修正シナリオ）



4. そのほかの人口等の将来推計手法

(1) 外国人人口

外国人人口は、人口規模が小さいことに加え、人口学的要因よりも社会経済的要因による影響が大きいと見られるため、日本人人口と同様の方法での精緻な推計は不可能である。

武蔵野市の外国人人口は昭和 55(1980)年以降 10 年間の人口拡大期、20 年間の人口横ばい期、7 年間の人口拡大期の後、コロナショックによる減少を経て現在に至っている。予測期間のうち、20 年間は人口横ばい期、10 年間は拡大期で推移することを想定し、人口横ばい期と拡大期の成長率を設定した上で、拡大期のタイミングについては見通しが難しいため、予測期間中は均等に増加するものとして将来値を推計した。

(2) 昼間人口

昼間人口も、人口学的要因よりも社会経済的要因による影響が大きい人口であることから、数学的推計法を用いて推計する。

住民基本台帳による日本人登録人口に対する昼間人口の比率（国勢調査における昼夜間人口比率にあたる指標）の推移をみると、平成 7（1995）年までは大幅な上昇基調にあり、1.17 まで達したが、以降は横ばいから低下に転じている。そのため、同等の低下速度で推移するものとして日本人登録人口に対する昼間人口の比率の将来値を設定し、日本人登録人口に乗じることで将来値を推計した。

(3) 町丁目別人口

町丁目別人口、なかでも性別年齢別人口はあまりにも規模が小さすぎるため、推計は不可能である。ここでは、町丁目別性別年齢別基準人口の構成比で按分して値を作成した。

(4) 世帯数

世帯数の推計にあたっては、世帯主率法（性別年齢別人口と性別年齢別世帯主率の積和による方法）を用いた。

本推計における家族類型は、単独世帯、核家族（夫婦のみ世帯、夫婦と子世帯、ひとり親と子世帯）、その他の世帯であるが、その他の世帯は、将来世帯数から単独世帯数、核家族数を引いたものであるため、実際に算出するのは世帯数、うち単独世帯数、うち核家族数（夫婦のみ世帯、夫婦と子世帯、ひとり親と子世帯をそれぞれ）とした。また、推計対象とする高齢者世帯は、高齢者単独世帯および世帯主が高齢者である夫婦のみ世帯とした。

各家族類型における性別年齢別世帯主率の現況値は、令和 2（2020）年国勢調査から設定する。国勢調査は調査人口であるため、年齢不詳者があることから、年齢不詳者を各年齢階級に按分した補正人口を用いて、令和 2（2020）年の世帯主率を算出した。この現況値を基点として、将来の家族類型別性別年齢別世帯主率は、社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（都道府県別推計）」（平成 31 年 4 月推計）における東京都の将来世帯主率設定の変動にあわせて設定した。

第4章 人口等の推計結果

将来人口の推計結果を示す。

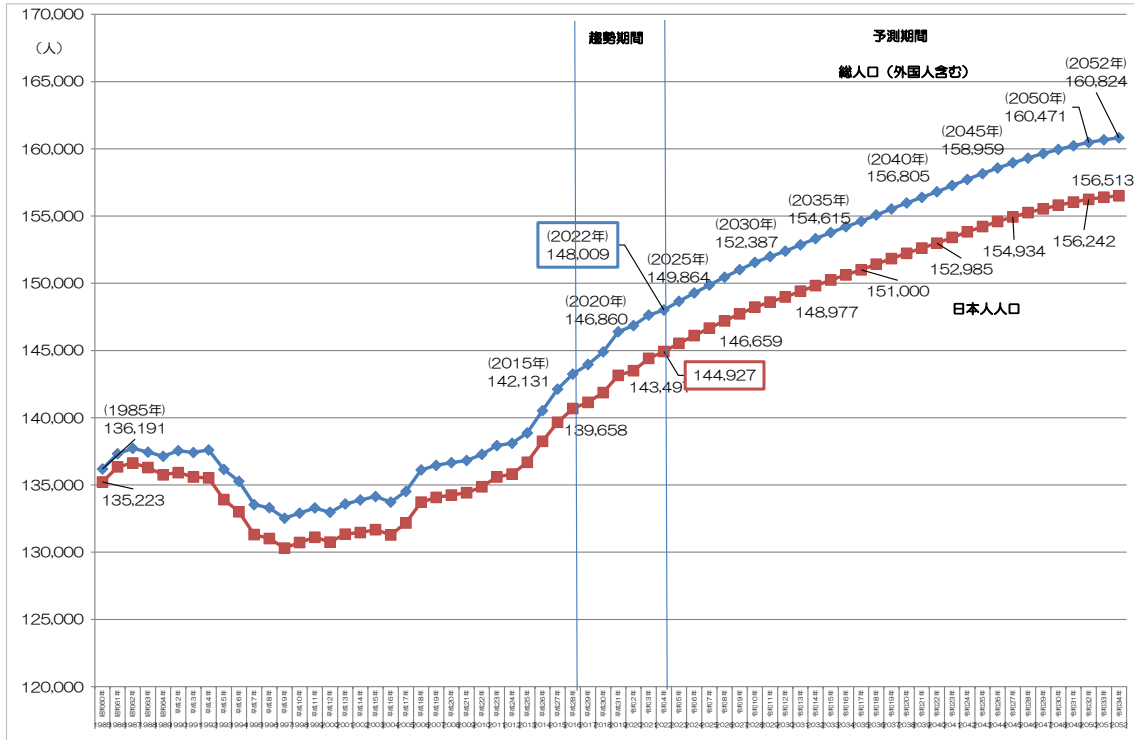
1. 総人口と外国人人口

(1) 総人口

総人口は令和4（2022）年の148,009人から、4年後の令和8（2026）年には150,453人と15万人を突破し、推計最終年次の令和34（2052）年で160,824人となる見込む。

また、日本人人口は、令和4（2022）年の144,927人から、最終推計年次の令和34（2052）年に156,513人に達すると見込む。

図表 4-1-1 将来人口（総人口及び日本人人口）



	2022 令和 4 年	2023 令和 5 年	2024 令和 6 年	2025 令和 7 年	2026 令和 8 年	2027 令和 9 年	2028 令和10年	2029 令和11年
総人口	148,009	148,661	149,273	149,864	150,453	151,014	151,549	151,979
日本人人口	144,927	145,538	146,109	146,659	147,207	147,727	148,221	148,610
外国人人口	3,082	3,123	3,164	3,205	3,246	3,287	3,328	3,369
	2030 令和12年	2031 令和13年	2032 令和14年	2033 令和15年	2034 令和16年	2035 令和17年	2036 令和18年	2037 令和19年
総人口	152,387	152,860	153,322	153,775	154,204	154,615	155,077	155,528
日本人人口	148,977	149,410	149,830	150,243	150,630	151,000	151,421	151,832
外国人人口	3,410	3,451	3,492	3,533	3,574	3,615	3,655	3,696
	2038 令和20年	2039 令和21年	2040 令和22年	2041 令和23年	2042 令和24年	2043 令和25年	2044 令和26年	2045 令和27年
総人口	155,970	156,394	156,805	157,272	157,726	158,159	158,574	158,959
日本人人口	152,232	152,615	152,985	153,412	153,825	154,217	154,591	154,934
外国人人口	3,737	3,778	3,819	3,860	3,901	3,942	3,983	4,024
	2046 令和28年	2047 令和29年	2048 令和30年	2049 令和31年	2050 令和32年	2051 令和33年	2052 令和34年	
総人口	159,316	159,649	159,956	160,230	160,471	160,671	160,824	
日本人人口	155,251	155,543	155,809	156,042	156,242	156,401	156,513	
外国人人口	4,065	4,106	4,147	4,188	4,229	4,270	4,311	

注釈）各年 1 月 1 日時点の住民基本台帳人口。

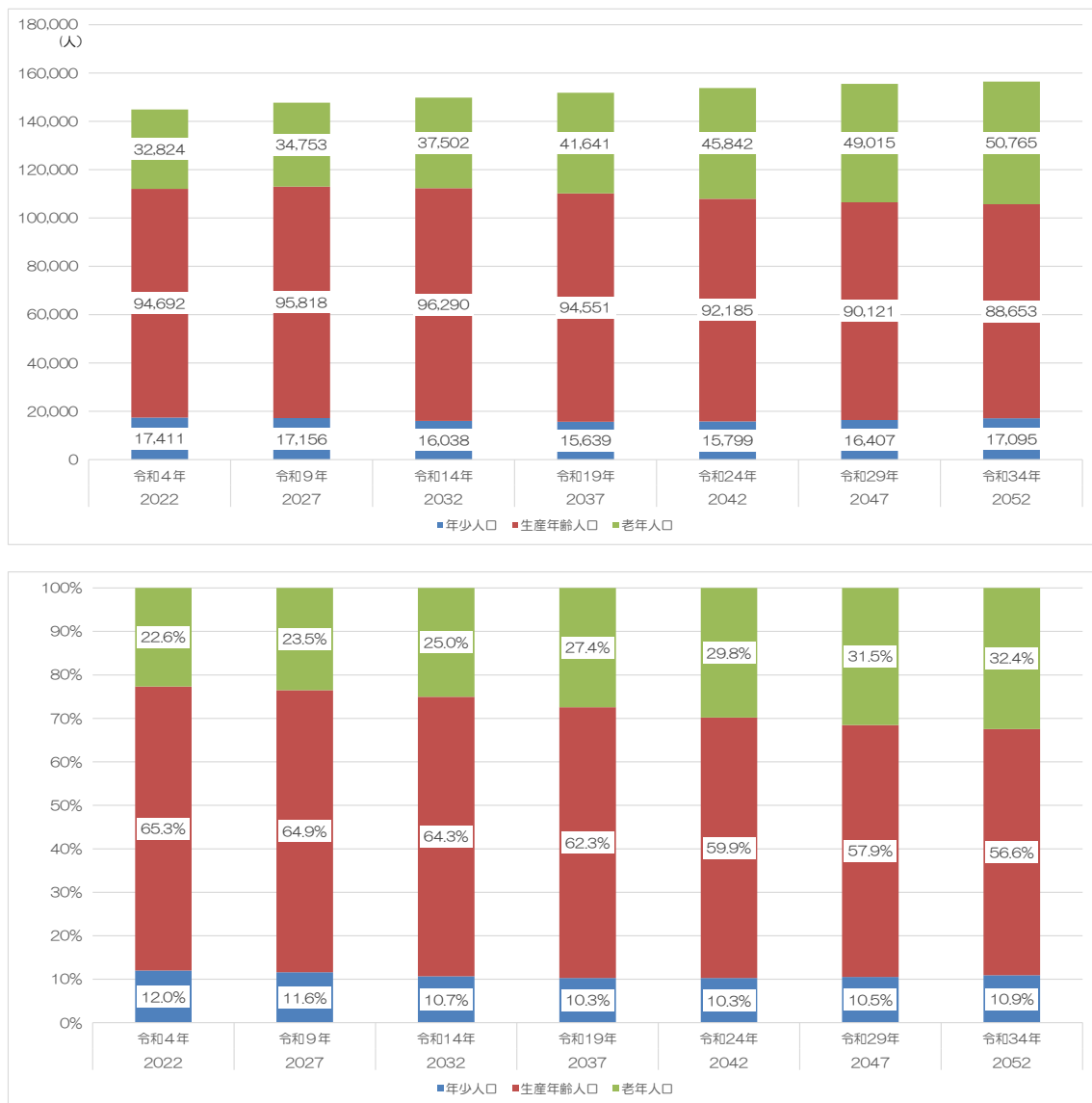
資料）武蔵野市資料等より作成

(2) 日本人人口

①年齢3区分別人口

令和4（2022）年には32,824人（22.6%）の老年人口（比率＝高齢化率）は、増加傾向が続き、令和34（2052）年には50,765人（32.4%）に達すると見込まれる。一方、年少人口は、令和4（2022）年の17,411人（12.0%）から、増減を経て、令和34（2052）年には17,095人（10.9%）になると見込まれる。また生産年齢人口は、増加の後、減少傾向に転じ、令和4（2022）年の94,692人（65.3%）から、令和34（2052）年には88,653人（56.6%）まで低下すると見込まれる。

図表4-1-2 将来年齢3区分人口



資料) 武蔵野市資料等より作成

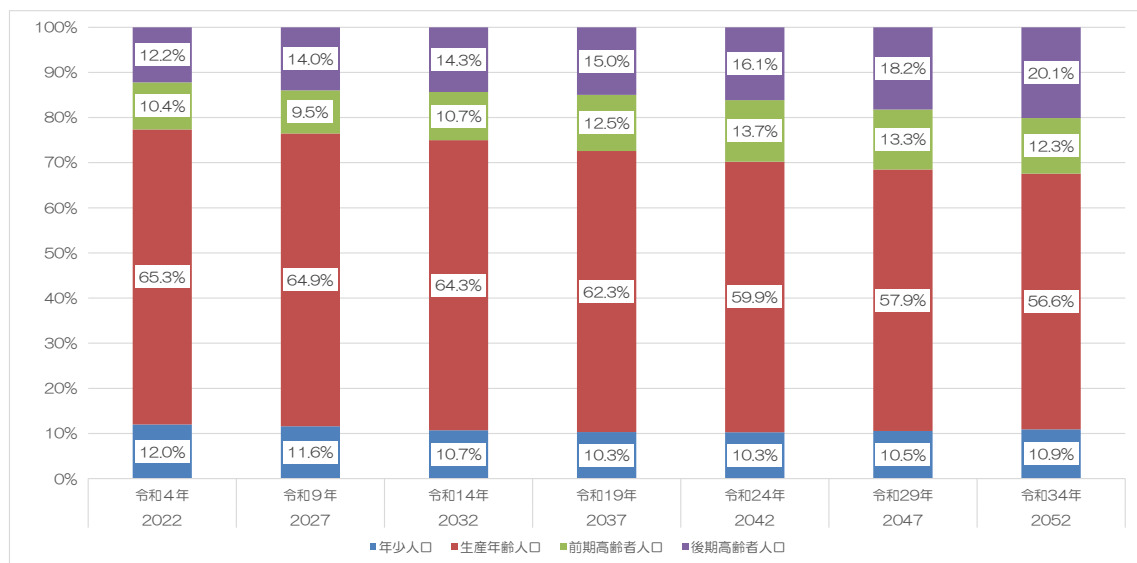
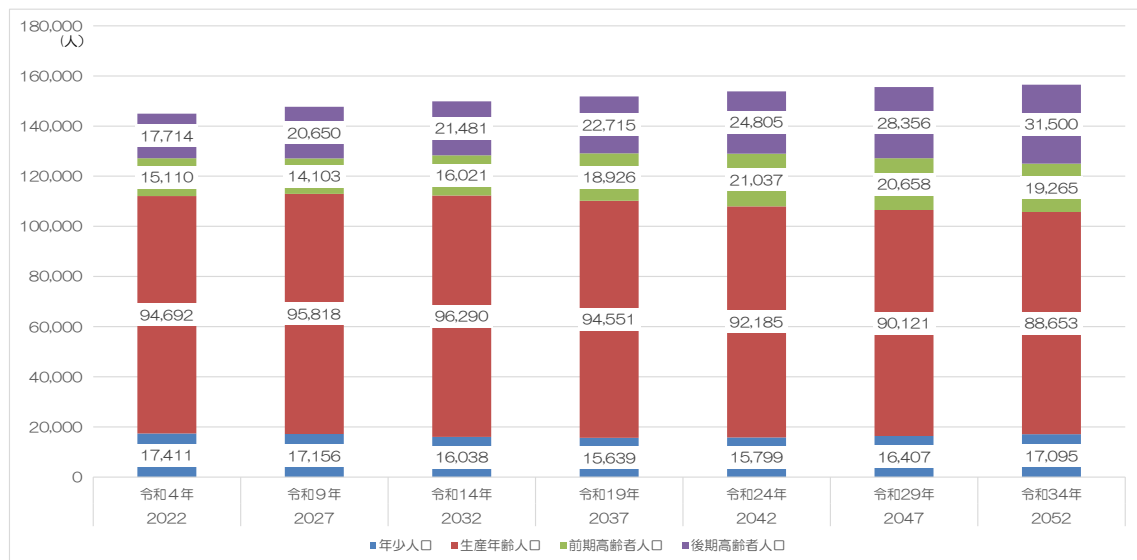
図表 4-1-3 将来年齢3区分人口と比率

	2022 令和4年	2023 令和5年	2024 令和6年	2025 令和7年	2026 令和8年	2027 令和9年	2028 令和10年	2029 令和11年
年少人口	17,411 12.0%	17,431 12.0%	17,392 11.9%	17,404 11.9%	17,312 11.8%	17,156 11.6%	17,042 11.5%	16,828 11.3%
生産年齢人口	94,692 65.3%	95,015 65.3%	95,259 65.2%	95,432 65.1%	95,578 64.9%	95,818 64.9%	95,918 64.7%	95,980 64.6%
老年人口	32,824 22.6%	33,092 22.7%	33,459 22.9%	33,823 23.1%	34,317 23.3%	34,753 23.5%	35,260 23.8%	35,802 24.1%
	2030 令和12年	2031 令和13年	2032 令和14年	2033 令和15年	2034 令和16年	2035 令和17年	2036 令和18年	2037 令和19年
年少人口	16,567 11.1%	16,293 10.9%	16,038 10.7%	15,870 10.6%	15,727 10.4%	15,706 10.4%	15,658 10.3%	15,639 10.3%
生産年齢人口	95,975 64.4%	95,885 64.2%	96,290 64.3%	95,932 63.9%	95,634 63.5%	95,309 63.1%	95,019 62.8%	94,551 62.3%
老年人口	36,435 24.5%	37,232 24.9%	37,502 25.0%	38,441 25.6%	39,269 26.1%	39,985 26.5%	40,745 26.9%	41,641 27.4%
	2038 令和20年	2039 令和21年	2040 令和22年	2041 令和23年	2042 令和24年	2043 令和25年	2044 令和26年	2045 令和27年
年少人口	15,626 10.3%	15,631 10.2%	15,661 10.2%	15,716 10.2%	15,799 10.3%	15,897 10.3%	16,006 10.4%	16,129 10.4%
生産年齢人口	94,074 61.8%	93,557 61.3%	93,044 60.8%	92,635 60.4%	92,185 59.9%	91,825 59.5%	91,343 59.1%	90,930 58.7%
老年人口	42,532 27.9%	43,427 28.5%	44,281 28.9%	45,060 29.4%	45,842 29.8%	46,495 30.1%	47,241 30.6%	47,876 30.9%
	2046 令和28年	2047 令和29年	2048 令和30年	2049 令和31年	2050 令和32年	2051 令和33年	2052 令和34年	
年少人口	16,258 10.5%	16,407 10.5%	16,561 10.6%	16,711 10.7%	16,855 10.8%	16,980 10.9%	17,095 10.9%	
生産年齢人口	90,523 58.3%	90,121 57.9%	89,827 57.7%	89,444 57.3%	89,110 57.0%	88,840 56.8%	88,653 56.6%	
老年人口	48,470 31.2%	49,015 31.5%	49,422 31.7%	49,887 32.0%	50,277 32.2%	50,581 32.3%	50,765 32.4%	

資料) 武蔵野市資料等より作成

②年齢4区分別人口

図表4-1-4 将来年齢4区分人口



	2022 令和4年	2027 令和9年	2032 令和14年	2037 令和19年	2042 令和24年	2047 令和29年	2052 令和34年
年少人口	17,411 12.0%	17,156 11.6%	16,038 10.7%	15,639 10.3%	15,799 10.3%	16,407 10.5%	17,095 10.9%
生産年齢人口	94,692 65.3%	95,818 64.9%	96,290 64.3%	94,551 62.3%	92,185 59.9%	90,121 57.9%	88,653 56.6%
前期高齢者人口	15,110 10.4%	14,103 9.5%	16,021 10.7%	18,926 12.5%	21,037 13.7%	20,658 13.3%	19,265 12.3%
後期高齢者人口	17,714 12.2%	20,650 14.0%	21,481 14.3%	22,715 15.0%	24,805 16.1%	28,356 18.2%	31,500 20.1%

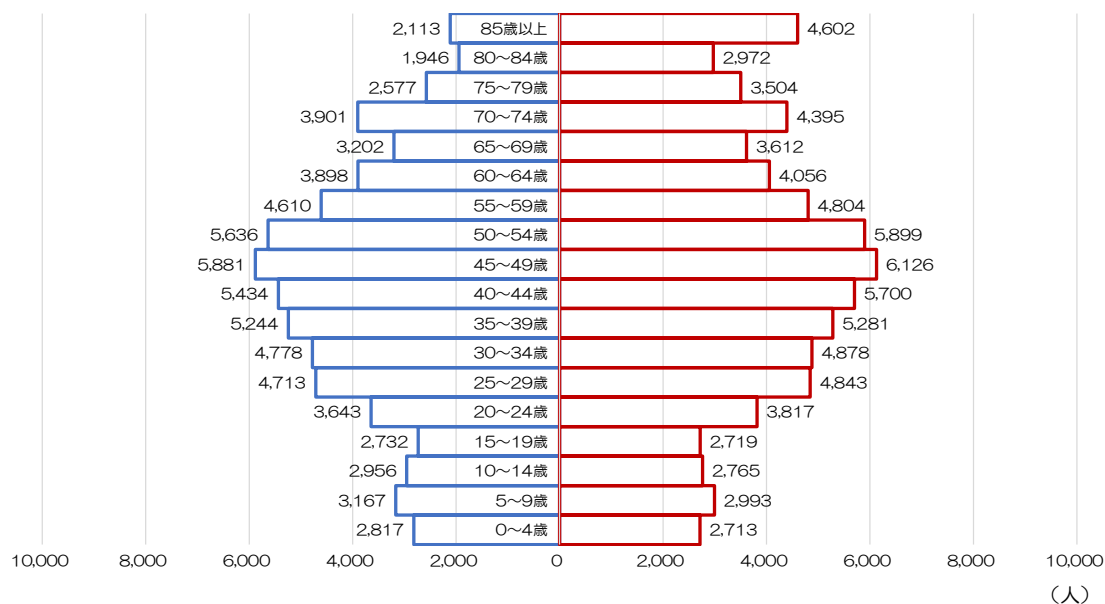
資料) 武蔵野市資料等より作成

③ 5歳階級別人口ピラミッド

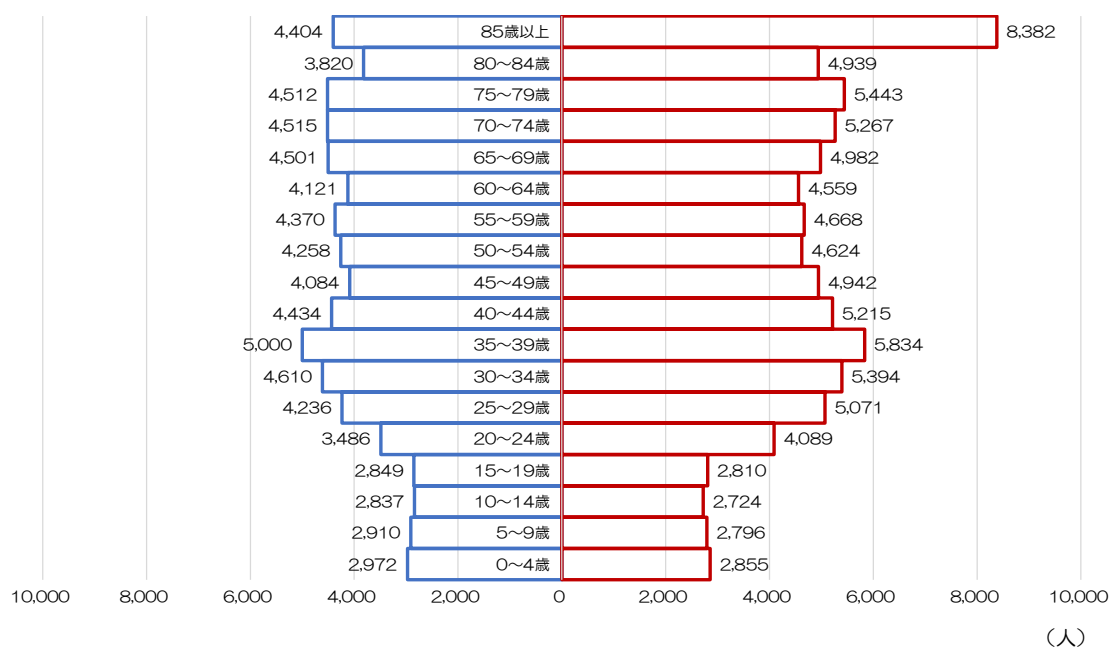
令和4（2022）年時点では、男女ともに45～49歳人口が多く、0歳代・10歳代が少なくなっている。30年後の令和34（2052）年には、35～39歳人口の規模が最も大きくなる一方で、現在人口が多い世代（45～49歳）に対応して70歳代の人口が多くなり、全体に高齢者の人口規模が大きくなる。

図表4-1-5 5歳階級別人口ピラミッド

<令和4（2022）年>



<令和34（2052）年>

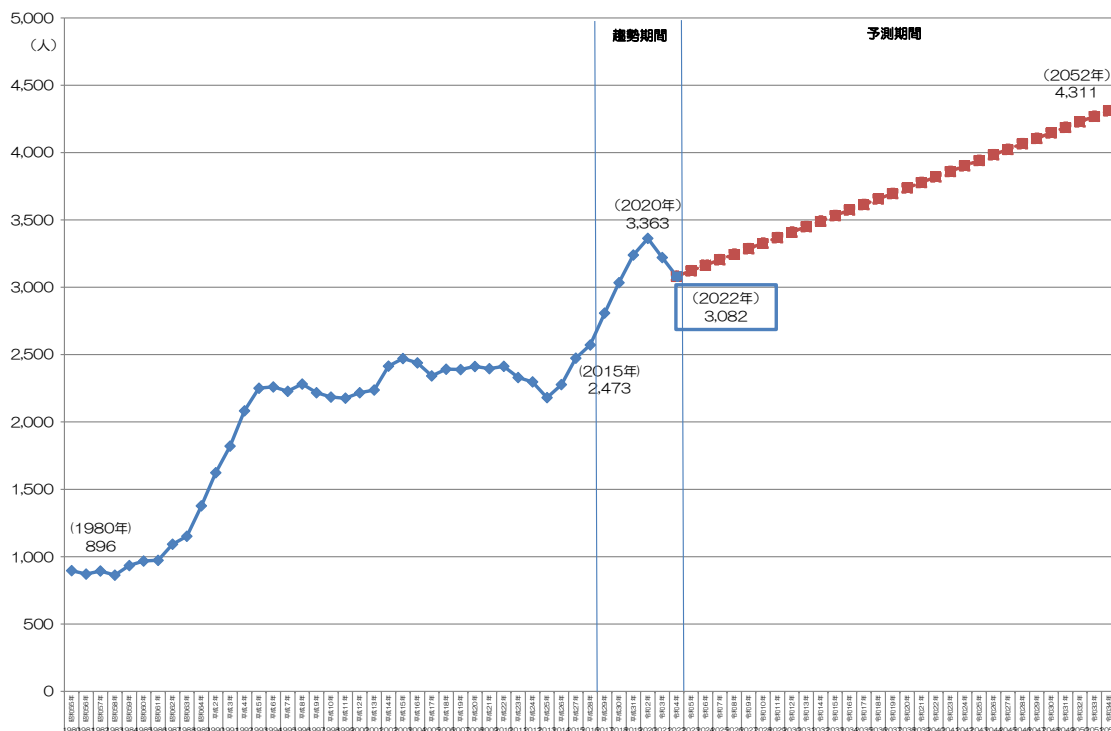


資料）武蔵野市資料等より作成

(3) 外国人人口

令和 4（2022）年の 3,082 人から、推計最終年次の令和 34（2052）年に 4,311 人に達すると見込む。

図表 4-1-6 外国人人口の将来見通し



注釈) 実績値については平成 24（2012）年以前は住民基本台帳人口に外国人人口が含まれていないため、前年末の外国人人口をもって表記している。平成 25(2013)年以降は住民基本台帳による外国人人口。

資料) 武蔵野市資料等より作成

※推計上の留意点

外国人人口については、その規模が数千単位と少なく、企業内転勤者をはじめとして、数工程度の滞在を前提にしている人も多いことから、推計値の誤差も非常に大きいと考えられる。また、武蔵野市でも昭和61（1986）年から平成 5（1993）年にかけてや、平成25（2013）年から令和 2（2020）年の急増からもわかるように、社会経済環境による影響が大きく、正確な予測は不可能である。

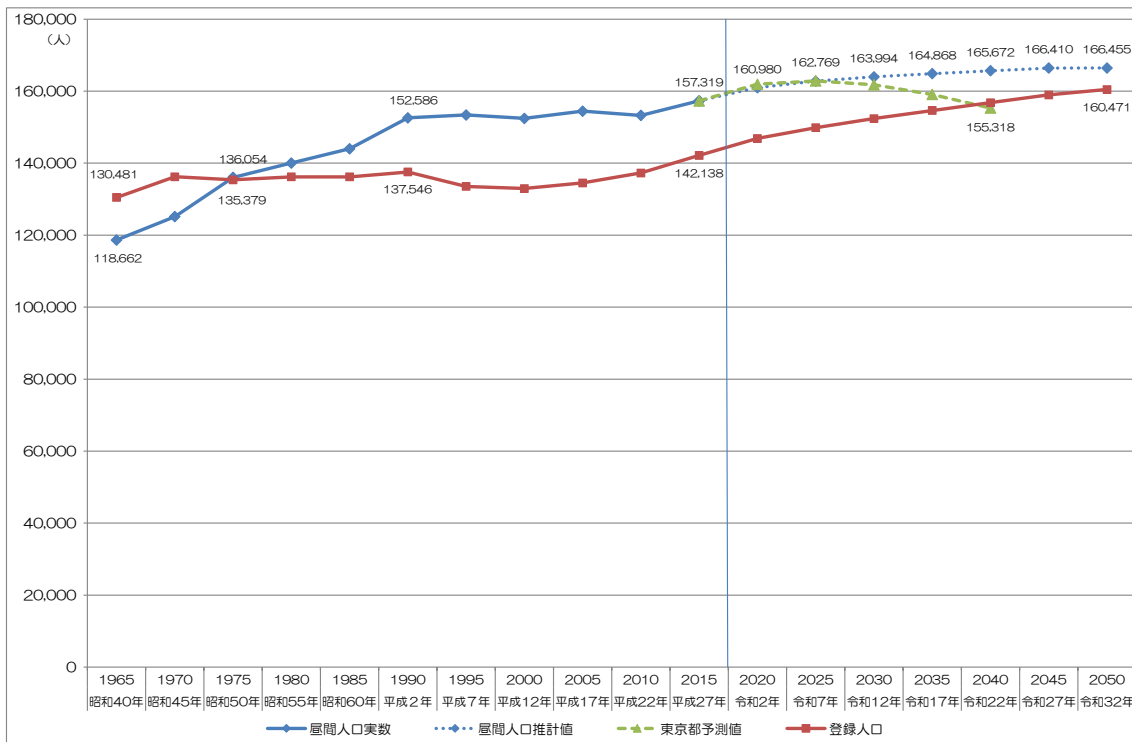
当面のポイントとしては、外国人受入政策が大きく変化する可能性にも留意が必要である。

2. 昼間人口

昼間人口は昭和 40（1965）年の 118,662 人から年々増加を続け、昭和 50（1975）年に登録人口を上回った。その後も順調に増加していたが、平成 2（1990）年に 152,586 人に達してからは、登録人口が減少に転じたことから伸び止まっていた。直近では登録人口が再度上昇基調となったために増加に転じ、平成 27（2015）年には 157,319 人となった。

今後も登録人口に対する昼間人口比は低下していくものの、登録人口が増加することから、昼間人口は微増で推移し、令和 32 年（2050）年には 166,455 人に達すると見込まれる。

図表 4-2-1 昼間人口の推移と将来見通し



	昭和40年 1965	昭和45年 1970	昭和50年 1975	昭和55年 1980	昭和60年 1985	平成 2 年 1990	平成 7 年 1995
昼間人口	118,662	125,161	136,054	140,035	143,994	152,586	153,379
登録人口（日本人）	130,481	136,212	135,379	134,337	135,223	135,923	131,310
昼間人口／登録人口比	0.91	0.92	1.00	1.04	1.06	1.12	1.17
	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	令和2年 2020	令和7年 2025	令和12年 2030
昼間人口	152,425	154,448	153,267	157,319	160,980	162,769	163,994
登録人口（日本人）	130,747	132,179	134,862	139,652	146,860	149,864	152,387
昼間人口／登録人口比	1.17	1.17	1.14	1.13	1.10	1.09	1.08
	令和17年 2035	令和22年 2040	令和27年 2045	令和32年 2050			
昼間人口	164,868	165,672	166,410	166,455			
登録人口（日本人）	154,615	156,805	158,959	160,471			
昼間人口／登録人口比	1.07	1.06	1.05	1.04			

資料）武蔵野市資料等より作成

3. 町丁目別人口

町丁目別の推計人口は令和4(2022)年1月1日現在の市登録日本人人口を按分して求めている。

武蔵野市でも町丁目別で高齢化が進んでおり、令和4(2022)年に高齢者比率が21%を超えて超高齢社会となっているのは市内51地区のうち37地区だが、令和34年(2052)年では八幡町2丁目を除き、ほぼ全町丁目で超高齢社会となっている。

図表4-3-1 町丁目別人口(令和4(2022)年)

	人口	男			女		
		年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口
総数	144,927	8,940	46,569	13,739	8,471	48,123	19,085
吉祥寺東町1丁目	2,937	128	1,034	280	102	981	412
吉祥寺東町2丁目	4,601	203	1,445	511	196	1,570	676
吉祥寺東町3丁目	3,487	197	1,068	400	205	1,095	522
吉祥寺東町4丁目	1,542	94	463	168	82	530	205
吉祥寺南町1丁目	2,187	106	662	240	99	705	375
吉祥寺南町2丁目	2,593	111	869	243	103	938	329
吉祥寺南町3丁目	3,622	169	1,143	374	155	1,232	549
吉祥寺南町4丁目	2,951	135	946	323	148	938	461
吉祥寺南町5丁目	1,610	87	578	150	69	523	203
御殿山1丁目	2,188	119	693	193	130	763	290
御殿山2丁目	1,971	131	667	172	117	644	240
吉祥寺本町1丁目	1,976	75	741	178	78	660	244
吉祥寺本町2丁目	2,607	82	958	206	91	958	312
吉祥寺本町3丁目	2,901	135	975	253	134	1,038	366
吉祥寺本町4丁目	3,885	200	1,181	385	219	1,351	549
吉祥寺北町1丁目	3,798	197	1,229	402	186	1,267	517
吉祥寺北町2丁目	2,931	228	915	248	175	963	402
吉祥寺北町3丁目	4,039	302	1,270	404	266	1,295	502
吉祥寺北町4丁目	3,774	287	1,134	354	278	1,231	490
吉祥寺北町5丁目	1,737	131	493	213	118	515	267
中町1丁目	3,480	180	1,114	265	195	1,340	386
中町2丁目	4,331	232	1,503	371	261	1,480	484
中町3丁目	6,513	478	2,082	561	441	2,140	811
西久保1丁目	2,531	133	726	326	127	761	458
西久保2丁目	4,502	284	1,602	366	238	1,532	480
西久保3丁目	4,787	299	1,650	403	299	1,543	593
緑町1丁目	2,262	177	762	192	140	725	266
緑町2丁目	5,316	375	1,377	629	323	1,523	1,089
緑町3丁目	672	49	192	72	38	217	104
八幡町1丁目	1,243	107	415	95	89	433	104
八幡町2丁目	669	111	227	7	85	224	15
八幡町3丁目	1,466	80	445	191	82	423	245
八幡町4丁目	954	55	275	142	60	244	178
関前1丁目	472	29	141	62	23	134	83
関前2丁目	2,455	179	809	236	161	776	294
関前3丁目	3,211	283	1,097	210	243	1,098	280
関前4丁目	1,453	82	477	164	76	448	206
関前5丁目	1,657	80	527	186	71	544	249
境1丁目	3,535	166	1,198	310	177	1,270	414
境2丁目	4,323	271	1,498	284	279	1,587	404
境3丁目	1,919	108	628	203	101	629	250
境4丁目	1,939	137	633	157	154	677	181
境5丁目	4,328	250	1,451	392	229	1,442	564
境南町1丁目	2,371	168	741	211	171	788	292
境南町2丁目	4,814	280	1,427	457	272	1,740	638
境南町3丁目	2,554	147	813	277	124	848	345
境南町4丁目	2,721	127	908	268	134	914	370
境南町5丁目	2,188	116	725	218	119	695	315
桜堤1丁目	2,751	174	810	316	200	809	442
桜堤2丁目	5,106	608	1,535	323	560	1,638	442
桜堤3丁目	1,067	58	317	148	48	304	192

資料) 武蔵野市資料等より作成

図表 4-3-2 町丁目別人口（令和 34（2052）年）

	人口	男			女		
		年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口
総数	156,513	8,720	41,447	21,753	8,375	47,206	29,012
吉祥寺東町 1 丁目	3,169	125	916	438	101	961	628
吉祥寺東町 2 丁目	5,047	196	1,285	807	193	1,540	1,026
吉祥寺東町 3 丁目	3,824	190	941	639	200	1,063	789
吉祥寺東町 4 丁目	1,674	91	407	268	81	519	308
吉祥寺南町 1 丁目	2,446	103	588	383	97	693	582
吉祥寺南町 2 丁目	2,783	108	773	383	101	923	496
吉祥寺南町 3 丁目	3,975	165	1,025	596	153	1,204	833
吉祥寺南町 4 丁目	3,265	130	845	525	146	918	700
吉祥寺南町 5 丁目	1,727	84	517	235	68	514	309
御殿山 1 丁目	2,345	115	606	310	129	739	446
御殿山 2 丁目	2,074	127	587	260	115	626	359
吉祥寺本町 1 丁目	2,090	75	646	280	77	645	367
吉祥寺本町 2 丁目	2,767	80	847	328	90	947	474
吉祥寺本町 3 丁目	3,109	130	865	405	134	1,018	557
吉祥寺本町 4 丁目	4,226	194	1,053	609	216	1,321	833
吉祥寺北町 1 丁目	4,161	195	1,099	646	185	1,245	791
吉祥寺北町 2 丁目	3,202	226	822	397	174	951	632
吉祥寺北町 3 丁目	4,370	296	1,132	655	262	1,268	757
吉祥寺北町 4 丁目	4,067	279	1,012	563	274	1,192	745
吉祥寺北町 5 丁目	1,909	125	434	332	116	496	405
中町 1 丁目	3,640	177	977	412	192	1,305	577
中町 2 丁目	4,594	228	1,335	587	258	1,456	729
中町 3 丁目	6,982	468	1,856	890	437	2,111	1,220
西久保 1 丁目	2,882	130	656	516	126	756	700
西久保 2 丁目	4,748	279	1,429	573	236	1,506	725
西久保 3 丁目	5,094	291	1,452	634	297	1,515	904
緑町 1 丁目	2,387	171	678	294	139	710	396
緑町 2 丁目	6,055	365	1,232	1,012	318	1,460	1,669
緑町 3 丁目	739	47	171	112	37	211	161
八幡町 1 丁目	1,294	103	371	148	88	423	161
八幡町 2 丁目	679	113	210	11	87	236	22
八幡町 3 丁目	1,644	77	404	294	80	419	369
八幡町 4 丁目	1,084	53	246	218	59	235	273
関前 1 丁目	532	28	125	96	23	131	129
関前 2 丁目	2,624	174	722	369	160	759	440
関前 3 丁目	3,319	274	980	328	238	1,075	423
関前 4 丁目	1,603	80	431	255	75	446	317
関前 5 丁目	1,839	78	472	295	70	542	382
境 1 丁目	3,822	164	1,072	495	177	1,275	637
境 2 丁目	4,553	268	1,345	449	279	1,579	633
境 3 丁目	2,097	105	570	327	100	616	378
境 4 丁目	2,045	134	563	251	152	669	276
境 5 丁目	4,661	245	1,296	626	227	1,408	859
境南町 1 丁目	2,538	164	659	330	169	778	440
境南町 2 丁目	5,218	274	1,272	714	272	1,724	963
境南町 3 丁目	2,783	145	722	439	123	834	520
境南町 4 丁目	2,966	124	818	424	133	907	561
境南町 5 丁目	2,386	115	648	343	117	685	479
桜堤 1 丁目	3,091	172	727	510	200	796	685
桜堤 2 丁目	5,175	580	1,324	509	547	1,559	657
桜堤 3 丁目	1,208	56	284	235	48	297	288

資料）武蔵野市資料等より作成

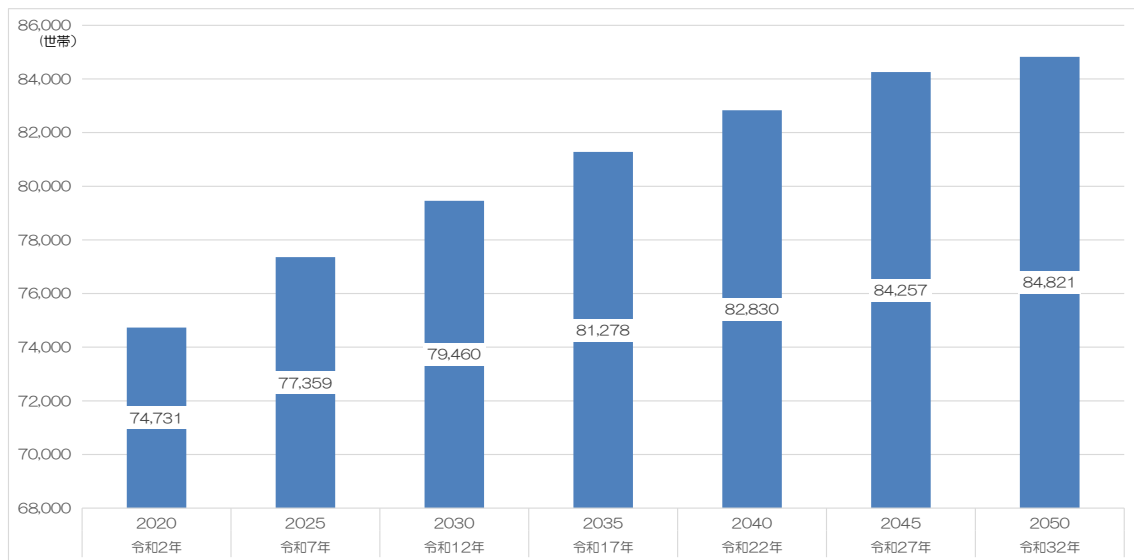
4. 世帯数

令和2（2022）年国勢調査を用いて、性別年齢別の世帯主率を作成し、将来日本人人口に乘じること世帯数及び類型別世帯数を算出した。

登録日本人人口に対応した世帯数は、令和2（2020）年の74,731世帯から増加を続けて、令和32（2050）年には84,821世帯になると見込まれる。

平均世帯人員は、令和2（2020）年の1.92人からやや低下して令和32（2050）年には1.84人となる。

図表4-4-1 世帯数の将来見通し



	令和2年 2020	令和7年 2025	令和12年 2030	令和17年 2035	令和22年 2040	令和27年 2045	令和32年 2050
世帯	74,731	77,359	79,460	81,278	82,830	84,257	84,821
平均世帯人員	1.92	1.90	1.87	1.86	1.85	1.84	1.84

資料）総務省統計局「国勢調査」、武蔵野市資料より作成

家族類型別にみると、単独世帯は令和 2（2020）年に 37,494 世帯で、世帯の 50.2%を占めている。世帯数は令和 27（2045）年に 41,235 世帯へ増加し、その後減少に転じて令和 32（2050）年には 41,180 世帯になり、比率は当面低下する。核家族世帯は令和 2（2020）年に 34,571 世帯で、世帯の 46.3%を占めている。世帯数は増加するものの、当面比率は低下する。内訳をみると、夫婦のみ世帯、ひとり親と子世帯は増加しているが、夫婦と子世帯は令和 7（2025）年を境に減少に向かう。

なお、高齢者単独世帯及び高齢者が世帯主である夫婦のみ世帯は、いずれも予測期間の間は継続して増加を続けると見込まれる。

図表 4-4-2 家族類型別世帯数の将来見通し

（単位：世帯）	令和 2 年 2020	令和 7 年 2025	令和 12 年 2030	令和 17 年 2035	令和 22 年 2040	令和 27 年 2045	令和 32 年 2050
世帯数	74,731	77,359	79,460	81,278	82,830	84,257	84,821
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
単独世帯	37,494	38,393	39,212	40,172	40,769	41,235	41,180
	50.2%	49.6%	49.3%	49.4%	49.2%	48.9%	48.5%
高齢者単独世帯	9,247	9,846	10,852	12,122	13,409	14,480	15,214
核家族	34,571	35,732	36,490	36,909	37,077	37,594	37,859
	46.3%	46.2%	45.9%	45.4%	44.8%	44.6%	44.6%
夫婦のみ世帯	12,757	13,308	13,841	14,376	14,854	15,407	15,612
高齢者世帯主 夫婦のみ世帯	6,375	6,660	7,130	7,769	8,526	9,258	9,700
夫婦と子世帯	17,028	17,326	17,310	17,012	16,622	16,486	16,421
ひとり親と子世帯	4,787	5,098	5,339	5,521	5,602	5,700	5,826
単独世帯・核家族以外 の世帯	2,666	3,234	3,758	4,196	4,984	5,428	5,783
	3.6%	4.2%	4.7%	5.2%	6.0%	6.4%	6.8%

資料）総務省統計局「国勢調査」、武蔵野市資料より作成

5. 今後の推計頻度について

人口推計については、今後は一定の基準（おおむね総人口の 1 %程度）を設けて、推計から一定の基準以上乖離した状況が 1 年間続いた場合には、推計の見直しを行う。

今後、武蔵野市において策定する各種の個別計画については、直近の人口推計結果を参考に作成することを原則とする。但し、新たな人口推計結果によって既に策定済みの計画を見直すことは原則として行わない。